

# 在宅介護実態調査の集計結果

～第8期介護保険事業計画の策定に向けて～

<古河市>



# 目次

- I 在宅介護実態調査の実施概要 [P. 1]
- II 調査票 [P. 2]
- III 単純集計
  - 1 基本調査項目（A票） [P. 6]
    - （1）世帯類型 [P. 6]
    - （2）家族等による介護の頻度 [P. 6]
    - （3）主な介護者の年齢 [P. 6]
    - （4）介護のための離職の有無 [P. 7]
    - （5）施設等検討の状況 [P. 7]
  - 2 主な介護者様用の調査項目（B票） [P. 8]
    - （1）主な介護者の勤務形態 [P. 8]
    - （2）主な介護者の方の働き方の調整の状況 [P. 8]
    - （3）主な介護者の就労継続の可否に係る意識 [P. 9]
    - （4）今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安を感じる介護 [P. 9]
  - 3 要介護認定データ [P. 10]
    - （1）年齢 [P. 10]
    - （2）性別 [P. 10]
    - （3）二次判定結果（要介護度） [P. 11]
    - （4）サービス利用の組み合わせ [P. 11]
    - （5）訪問系サービスの合計利用回数 [P. 12]
    - （6）通所系サービスの合計利用回数 [P. 12]
    - （7）短期系サービスの合計利用回数 [P. 13]
    - （8）認知症高齢者の日常生活自立度 [P. 13]
- IV クロス集計
  - 1 在宅限界点の向上のための支援・サービスの提供体制の検討 [P. 14]
    - （1）基礎集計 [P. 14]
    - （2）要介護度・認知症自立度の重度化に伴う「主な介護者が不安を感じる介護」の変化 [P. 16]
    - （3）要介護度・認知症自立度の重度化に伴う「サービス利用の組み合わせ」の変化 [P. 18]
    - （4）「サービス利用の組み合わせ」と「施設等検討の状況」の関係 [P. 21]
    - （5）「サービス利用の組み合わせ」と「主な介護者が不安を感じる介護」の関係 [P. 22]

- (6) 「サービス利用の回数」と「施設検討の状況」の関係 [P. 24]
- (7) 「サービス利用の回数」と「主な介護者が不安に感じる介護」の関係 [P. 26]

## 2 仕事と介護の両立に向けた支援・サービスの提供体制の検討 [P. 32]

- (1) 基礎集計 [P. 32]
- (2) 就労状況別の就労継続の見込み [P. 34]
- (3) 「主な介護者が不安に感じる介護」と「就労継続見込み」との関係 [P. 36]
- (4) 「サービス利用の組み合わせ」と「就労継続見込み」との関係 [P. 37]
- (5) 就労状況別の施設等検討の状況 [P. 38]
- (6) 就労状況別の介護のための働き方の調整 [P. 39]

## 3 将来の世帯類型の変化に応じた支援・サービスの提供体制の検討 [P. 41]

- (1) 基礎集計 [P. 41]
- (2) 「要介護度別・世帯類型別」の「家族等による介護の頻度」 [P. 42]
- (3) 「要介護度別・認知症自立度別」の「世帯類型別のサービス利用の組み合わせ」 [P. 44]
- (4) 「要介護度別・認知症自立度別」の「世帯類型別の施設検討の状況」 [P. 46]

## 4 本人の年齢別・主な介護者の年齢 [P. 48]

# I 在宅介護実態調査の実施概要

■調査手法：認定調査員による聞き取り調査

■調査期間：調査期間 平成 31 年 3 月～令和 2 年 2 月  
(認定調査時に附随しての調査)

■回収票数：646 票

■調査対象：調査期間内に要介護認定（要支援認定含む）を受けている者で、更新・区分変更申請に伴う認定調査を行った者のうち、在宅で生活している者

※ 調査日現在、施設等へ入所されている方、医療機関に入院されている方は対象外。施設とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、グループホーム、特定施設〔有料老人ホーム等〕を指す。

■調査票：厚生労働省の様式 1 在宅介護実態調査票

■集計内容：単純集計・クロス集計

## Ⅱ 調査票

### 在宅介護実態調査 調査票

**A 票**

被保険者番号[ \_\_\_\_\_ ]

#### 【A 票の間き取りを行った相手の方は、どなたですか】（複数選択可）

1. 調査対象者本人
2. 主な介護者となっている家族・親族
3. 主な介護者以外の家族・親族
4. 調査対象者のケアマネジャー
5. その他

#### 問1 世帯類型について、ご回答ください(1つを選択)

1. 単身世帯
2. 夫婦のみ世帯
3. その他

#### 問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(1つを選択)

1. ない
  2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない
  3. 週に1～2日ある
  4. 週に3～4日ある
  5. ほぼ毎日ある
- 問5を回答し、調査は終了です
- 問3～問5を回答し、B票へ

#### 問3 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください(1つを選択)

1. 20歳未満
2. 20代
3. 30代
4. 40代
5. 50代
6. 60代
7. 70代
8. 80歳以上
9. わからない

**問4 ご家族やご親族の中で、ご本人(認定調査対象者)の介護を主な理由として、過去 1 年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(複数選択可)**

1. 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)
2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)
3. 主な介護者が転職した
4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
6. わからない

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

**ここから再び、全員に調査してください。**

**問5 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください(1つを選択)**

1. 入所・入居は検討していない
2. 入所・入居を検討している
3. すでに入所・入居申し込みをしている

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護療養型医療施設、特定施設(有料老人ホーム等)、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

- 問2で「2. 」～「5. 」を回答し、さらに「主な介護者」が調査に同席している場合は、「主な介護者」の方に B 票へのご回答・ご記入をお願いしてください。
- 「主な介護者」の方が同席されていない場合は、ご本人(調査対象者の方)にご回答・ご記入をお願いしてください(ご本人にご回答・ご記入をお願いすることが困難な場合は、無回答で結構です)。

## B票

※主な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入(調査票の該当する番号に○)  
をお願い致します。

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください(1つを選択)

- |                       |   |        |
|-----------------------|---|--------|
| 1. フルタイムで働いている        | } | 問2～問4へ |
| 2. パートタイムで働いている       |   |        |
| 3. 働いていない             | } | 問4へ    |
| 4. 主な介護者に確認しないと、わからない |   |        |

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問2 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか(複数選択可)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
6. 主な介護者に確認しないと、わからない

問3 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか(1つを選択)

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 問題なく、続けていける        | 2. 問題はあるが、何とか続けていける |
| 3. 続けていくのは、やや難しい      | 4. 続けていくのは、かなり難しい   |
| 5. 主な介護者に確認しないと、わからない |                     |



● **ここから再び、全員の方にお伺いします。**

**問4 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください(現状で行っているか否かは問いません)(3つまで選択可)**

**〔身体介護〕**

1. 日中の排泄
2. 夜間の排泄
3. 食事の介助(食べる時)
4. 入浴・洗身
5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)
6. 衣服の着脱
7. 屋内の移乗・移動
8. 外出の付き添い、送迎等
9. 服薬
10. 認知症状への対応
11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等)

**〔生活援助〕**

12. 食事の準備(調理等)
13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等)
14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き

**〔その他〕**

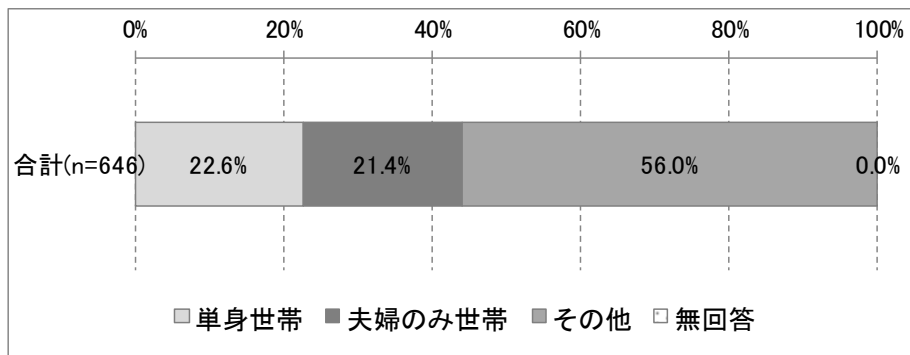
15. その他
16. 不安に感じていることは、特にない
17. 主な介護者に確認しないと、わからない

**アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。**

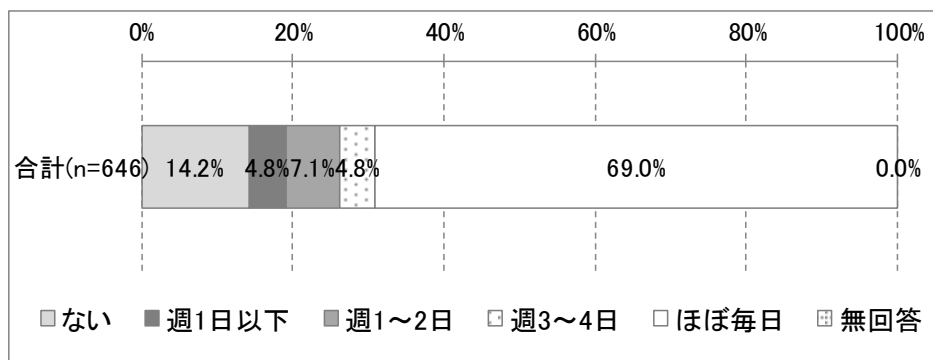
### Ⅲ 単純集計

#### 1 基本調査項目（A票）

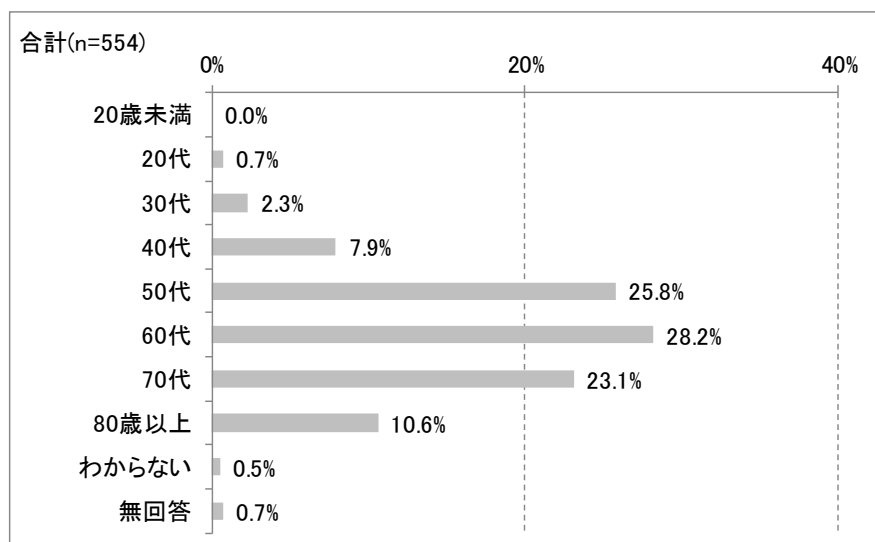
##### （1）世帯類型（単数回答）



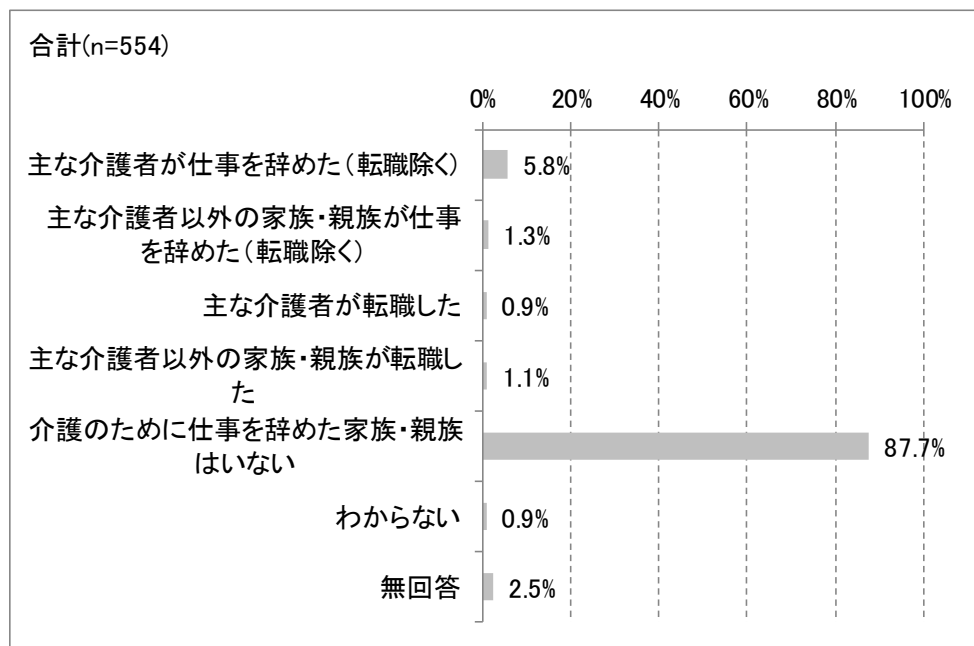
##### （2）家族等による介護の頻度（単数回答）



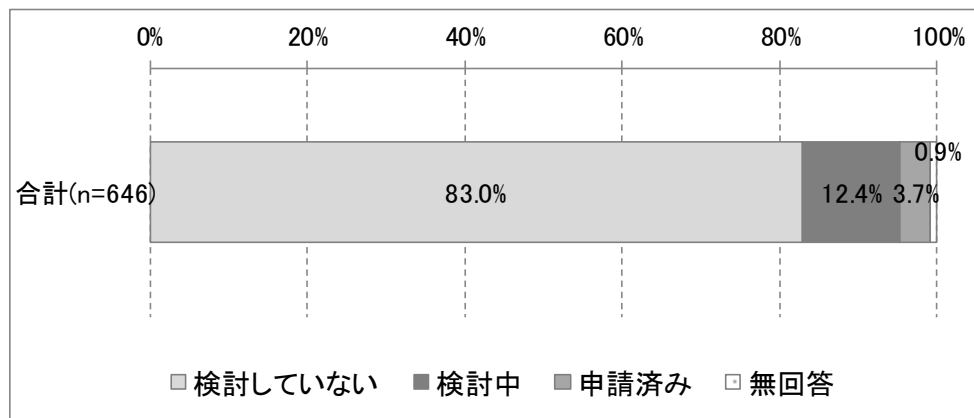
##### （3）主な介護者の年齢（単数回答）



(4) 介護のための離職の有無 (複数回答)

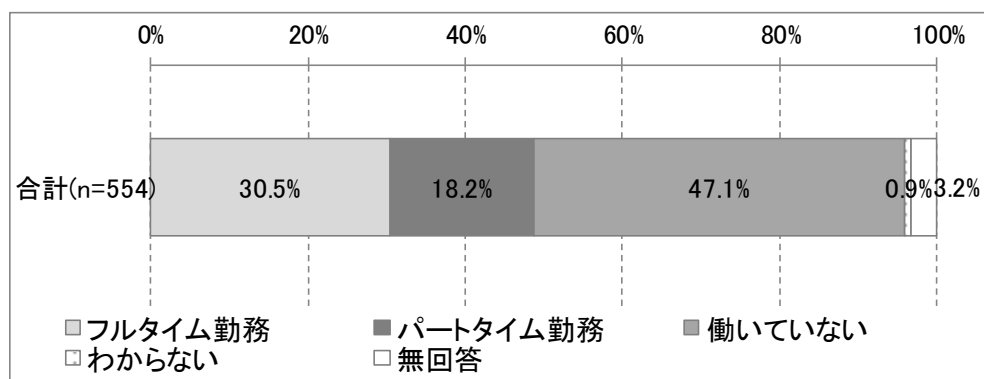


(5) 施設等検討の状況 (単数回答)

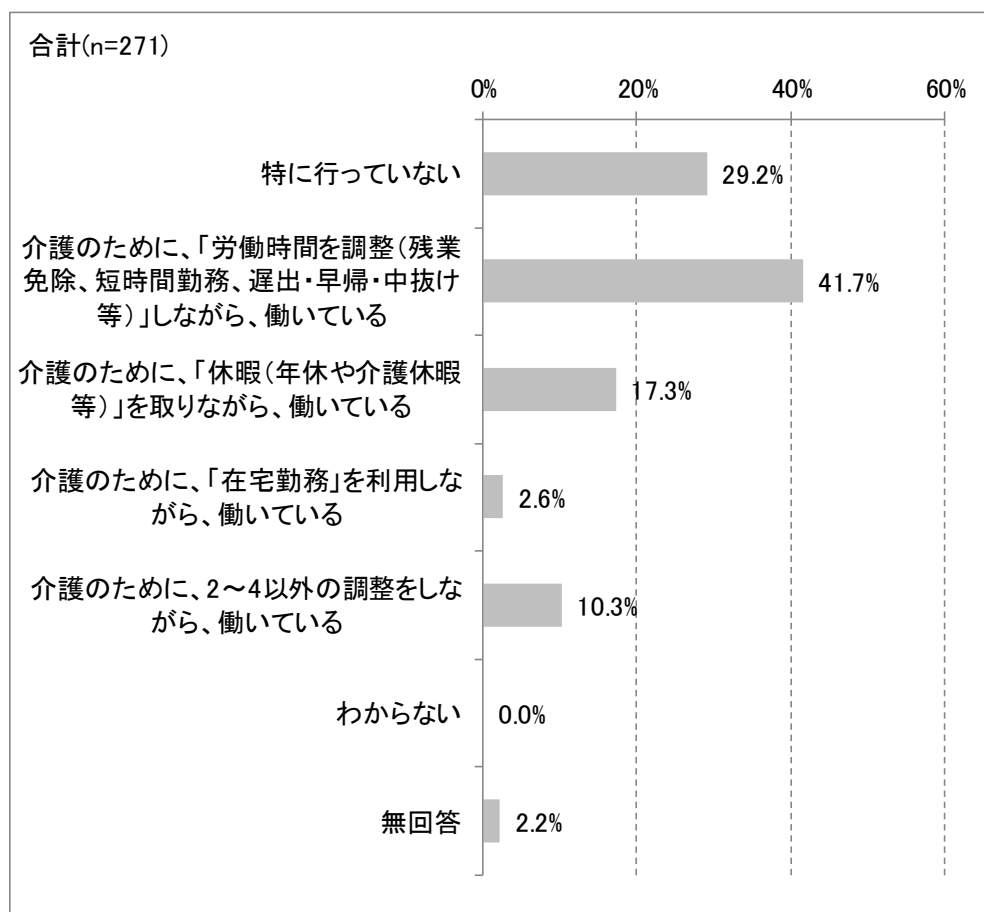


## 2 主な介護者様用の調査項目（B票）

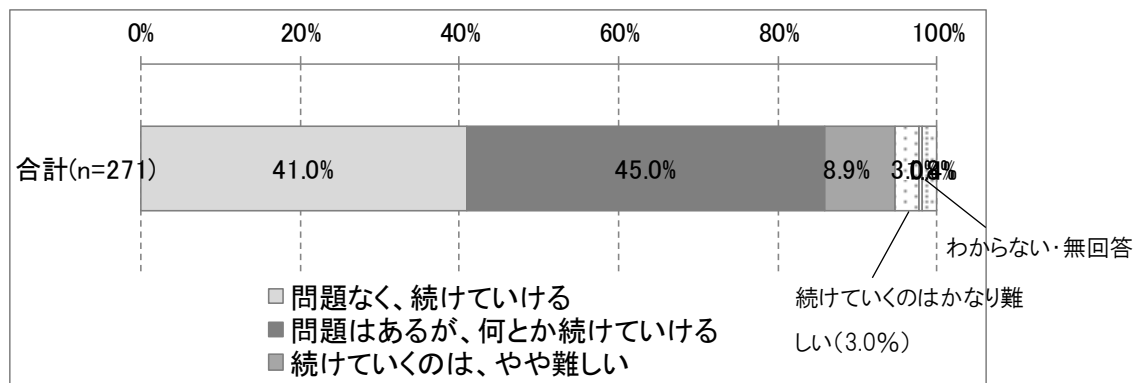
### （1）主な介護者の勤務形態（単数回答）



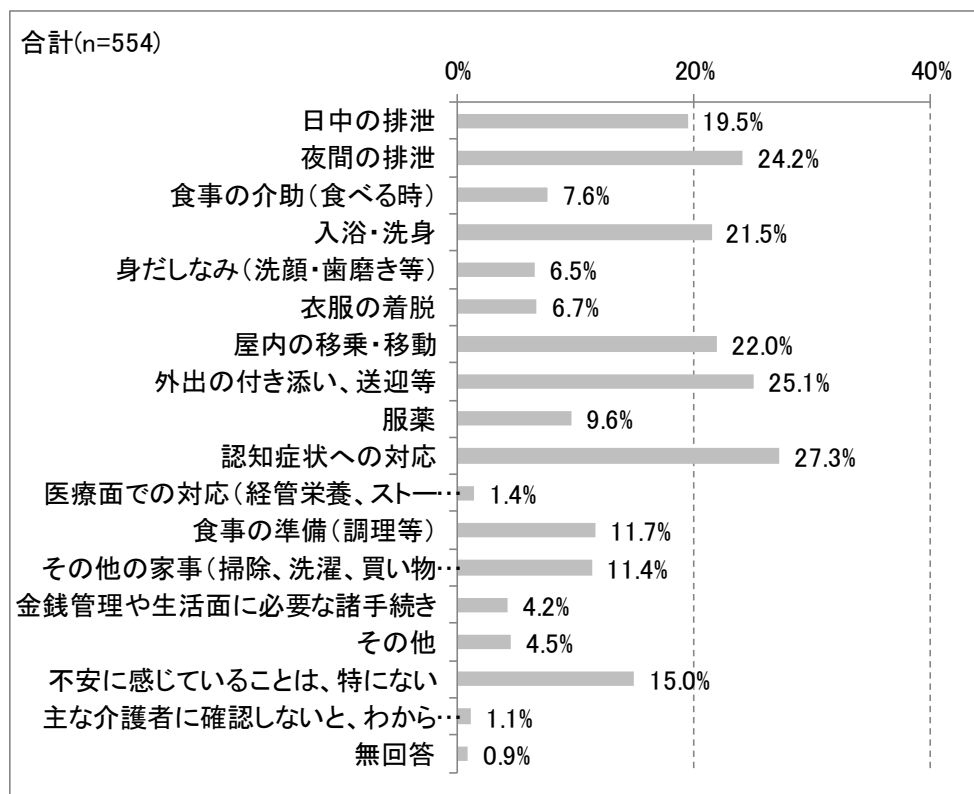
### （2）主な介護者の方の働き方の調整の状況（複数回答）



(3) 主な介護者の就労継続の可否に係る意識 (単数回答)

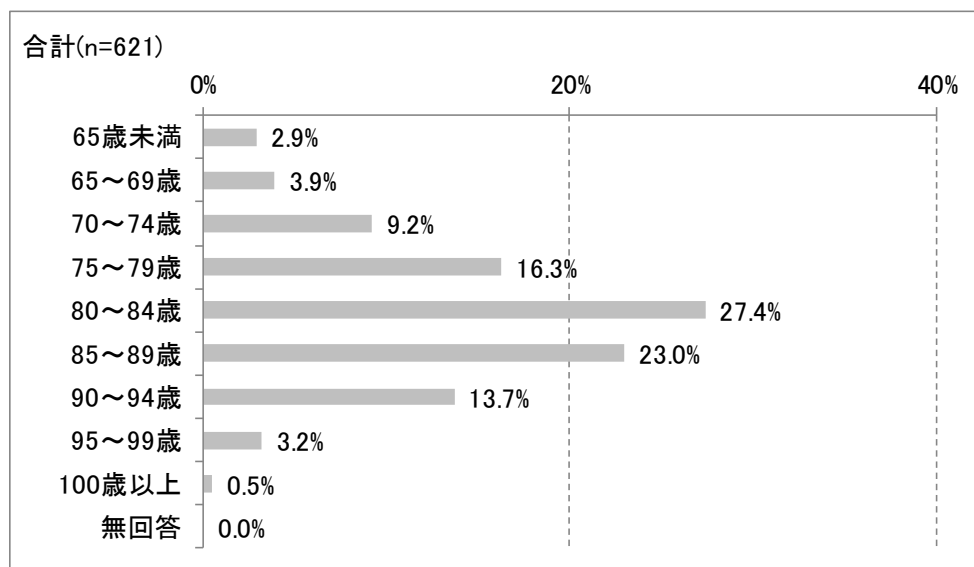


(4) 今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安に感じる介護 (複数回答)

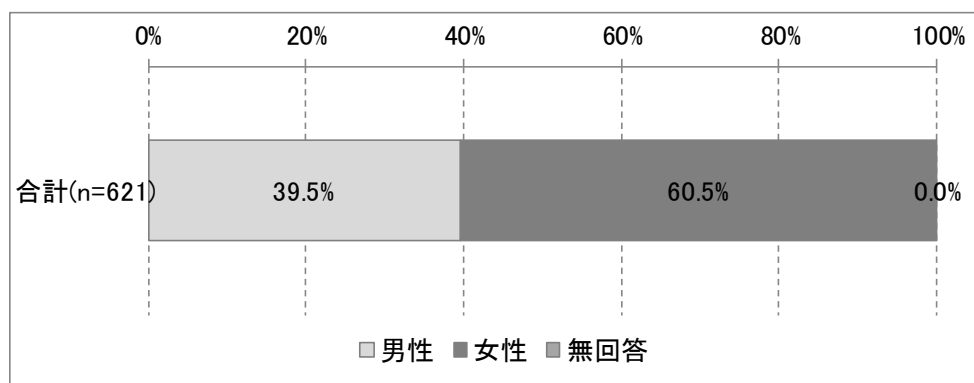


### 3 調査対象者の要介護認定データ

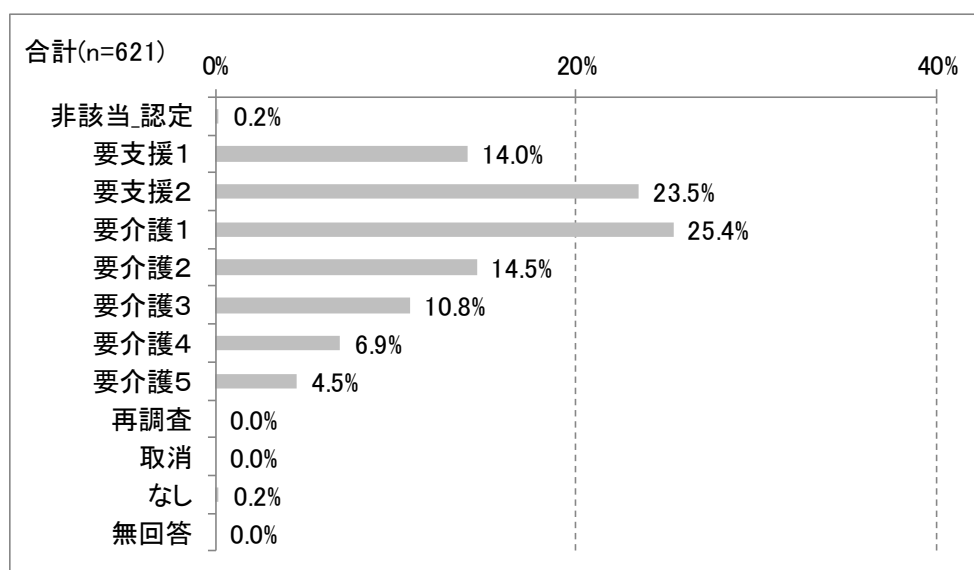
#### (1) 年齢



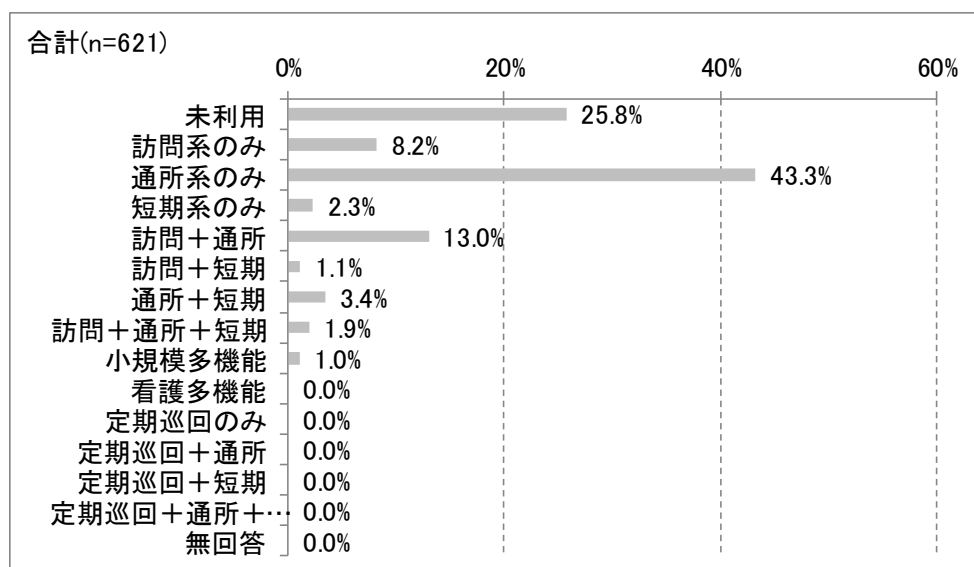
#### (2) 性別



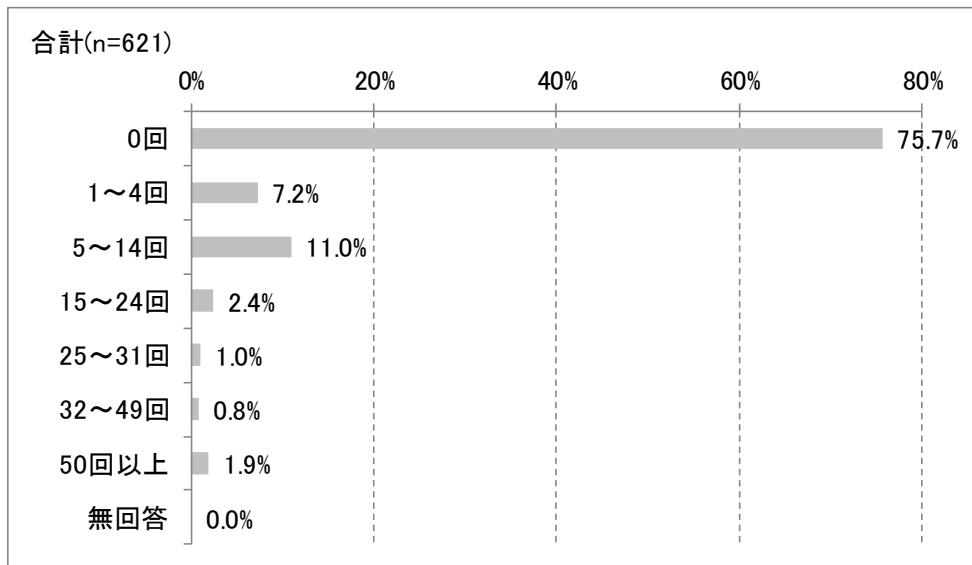
### (3) 要介護度二次判定結果



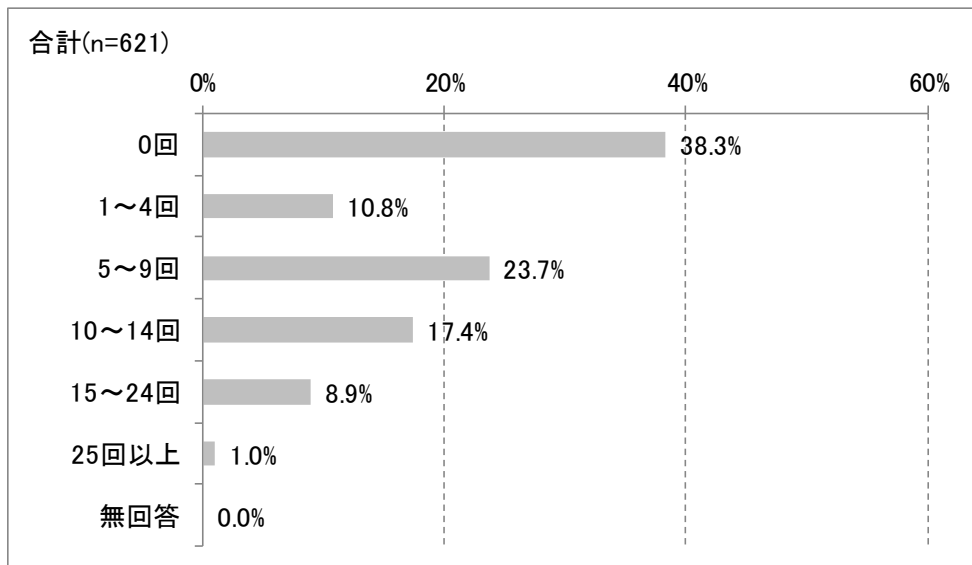
### (4) サービス利用の組み合わせ



(5) 訪問系サービスの合計利用回数

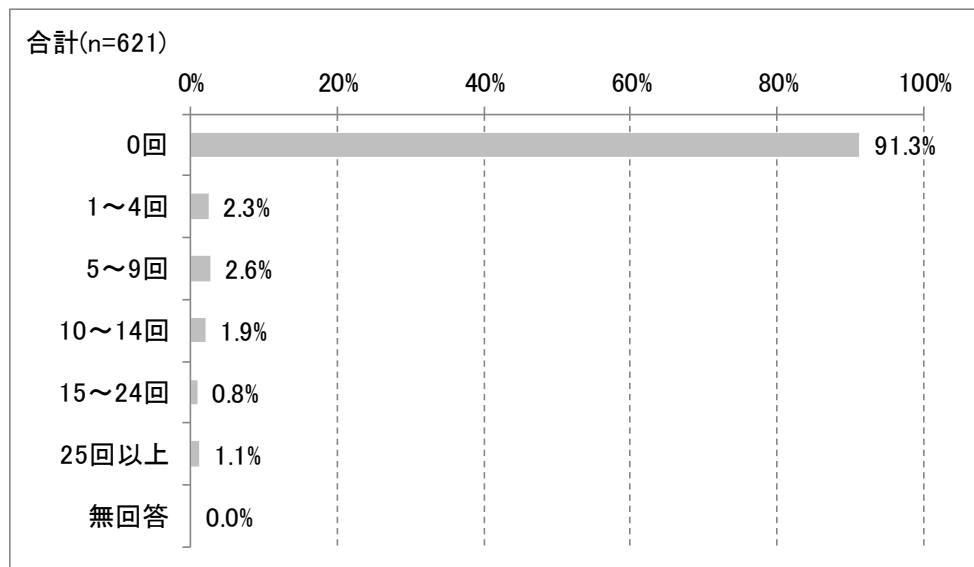


(6) 通所系サービスの合計利用回数

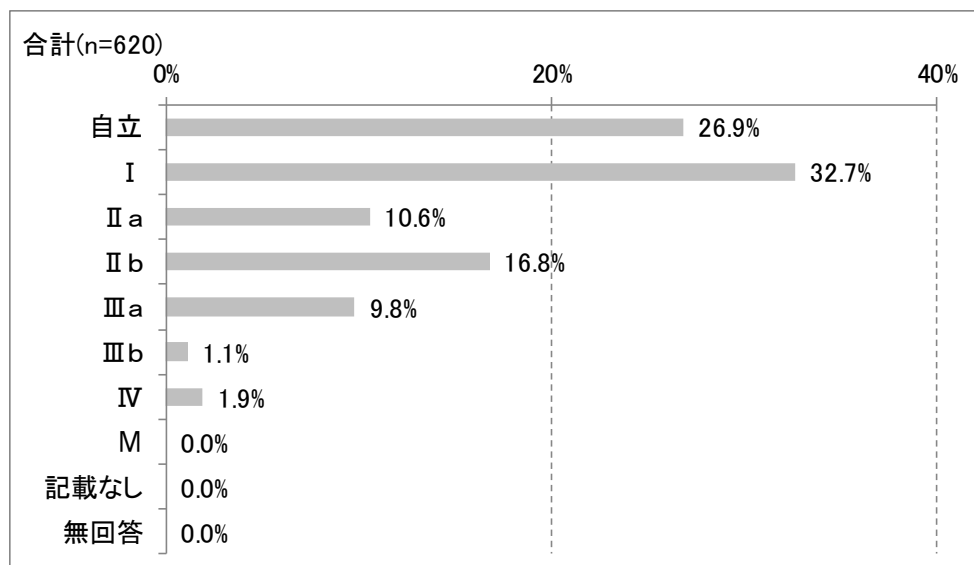




(7) 短期系サービスの合計利用回数



(8) 認知症高齢者の日常生活自立度



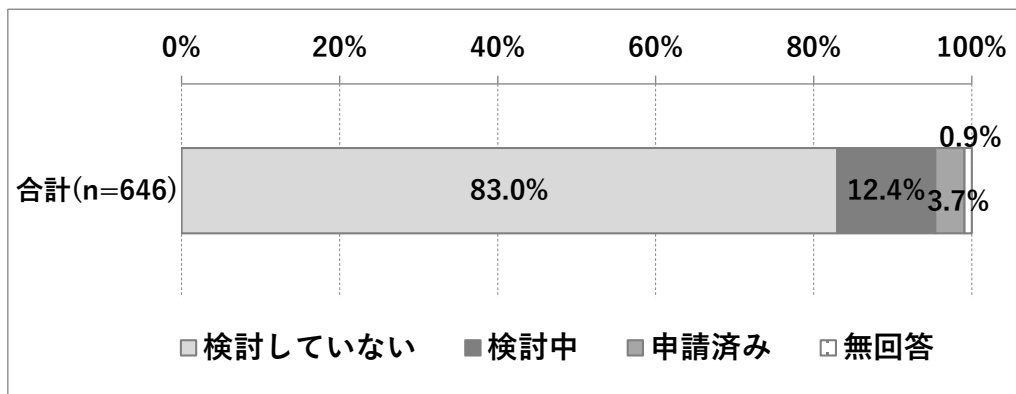
## IV クロス集計

### 1 在宅限界点の向上のための支援・サービスの提供体制の検討

#### (1) 基礎集計

##### ①施設等検討の状況

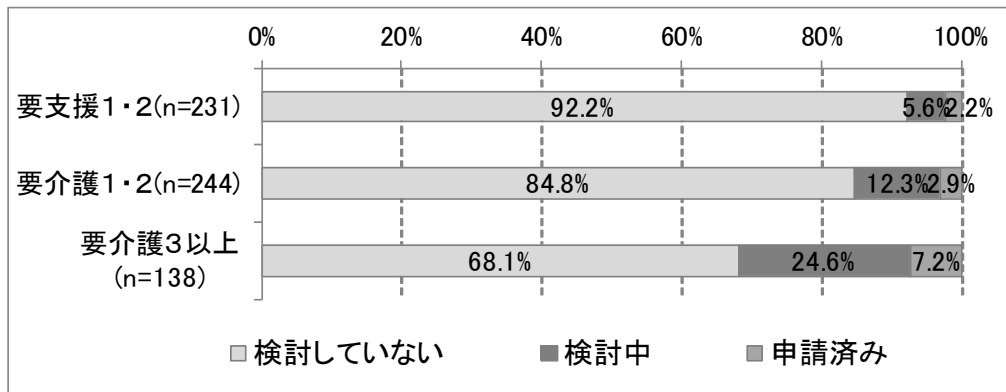
施設等の検討の状況では、「検討していない」という回答が8割を超えています。



##### ②要介護度別の施設等検討の状況

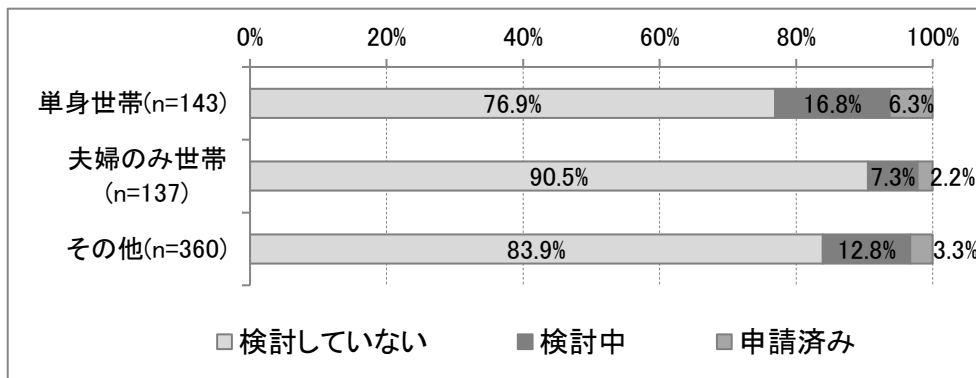
「検討していない」という回答がすべての介護度で最も多くなっていますが、介護度が上がるに従い「検討していない」という割合が減少し、「検討中」、「申請済み」という回答割合が多くなっています。

なお、要介護3以上の方では7.2%の方が「申請済み」と回答しています。



### ③世帯類型別の施設等検討の状況

「検討していない」という回答がすべての世帯類型で8割程度からそれ以上となっていますが、「申請済み」という回答は単身世帯で6.3%と最も高くなっています。夫婦のみ世帯では、「検討中」という回答が少ない状況にあります。

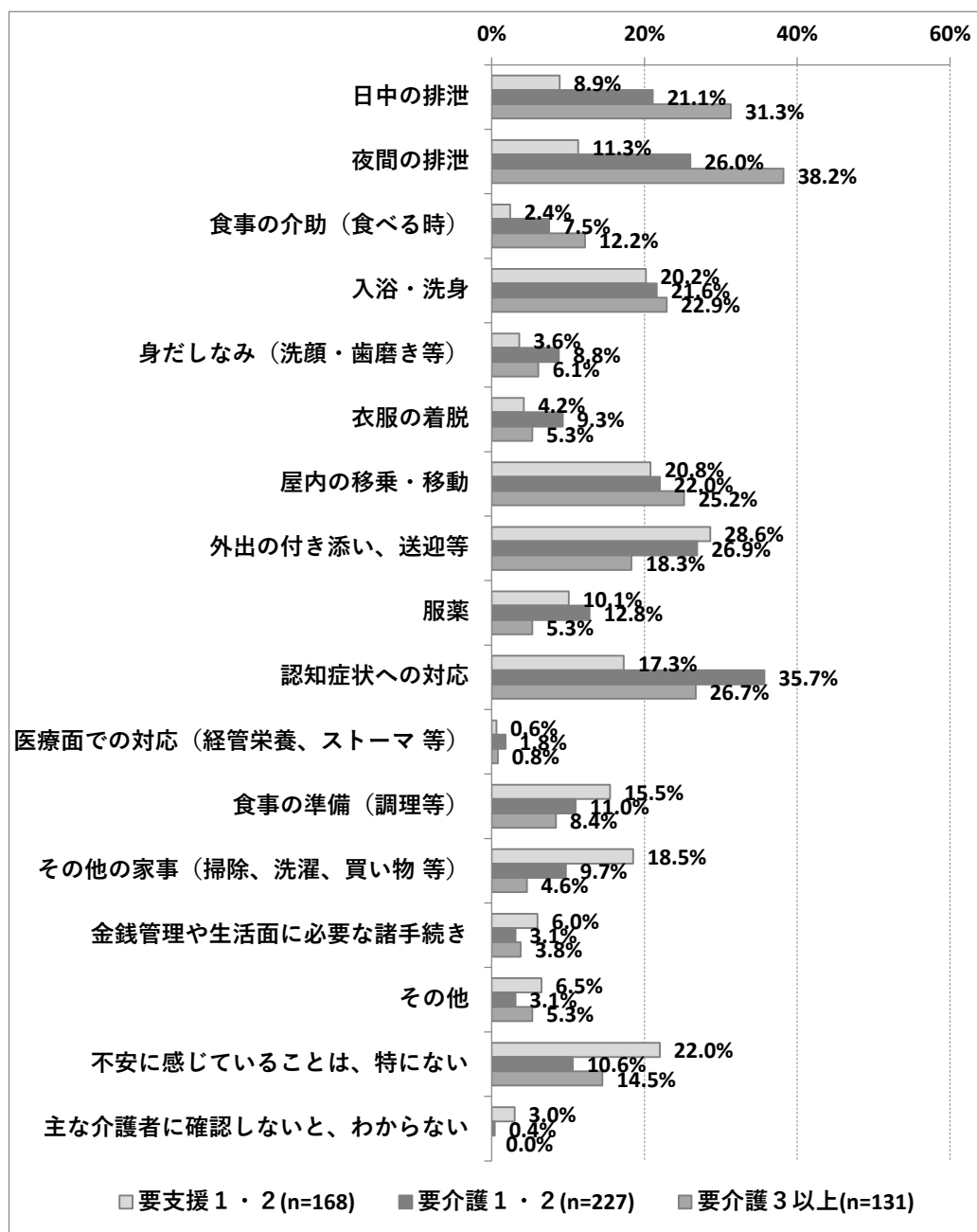


## (2) 要介護度・認知症自立度の重度化に伴う「主な介護者が不安を感じる介護」の変化

### ①要介護度別・介護者が不安を感じる介護

要支援の方では、「入浴・洗身」や「屋内での移乗・移動」、「外出の付き添い、送迎等」等、比較的軽度な介助に不安を感じる介護者が多い一方、要介護3以上の方では、「日中・夜間の排泄」について不安を感じる介護者が多くなっています。

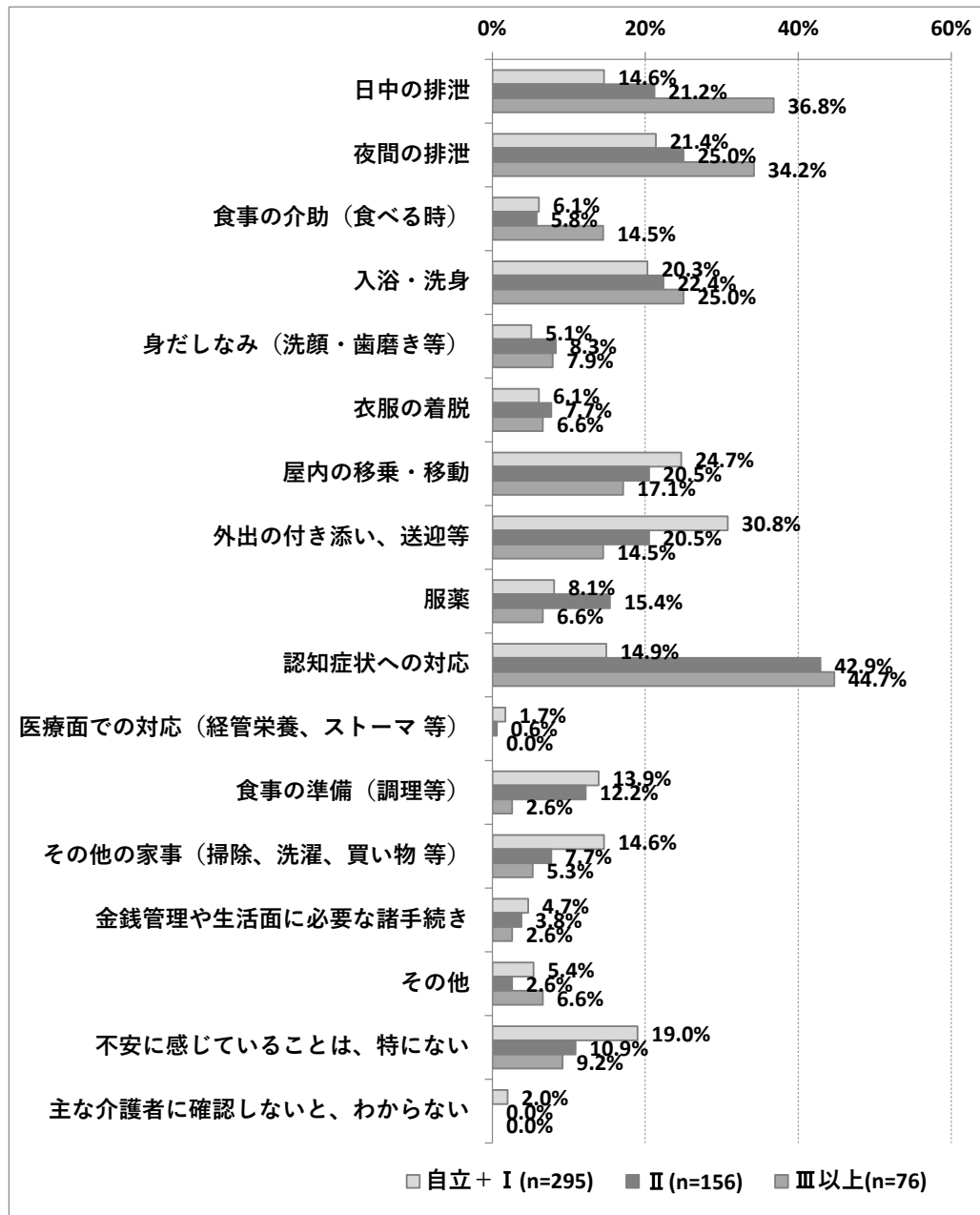
要介護1・2の方では「認知症状への対応」に不安を感じる介護者が多くなっています。



## ②認知症自立度別・介護者が不安に感じる介護

「屋内の移乗・移動」、「外出の付き添い、送迎等」、「食事の準備」、「その他の家事」では、自立+ Iの方が最も多くなっています。また、「認知症状への対応」については、認知症自立度Ⅱ、Ⅲ以上の方が4割以上となっています。

一方、「不安に感じていることは、特にない」では、認知症自立度自立+ Iの方が約2割となっています。



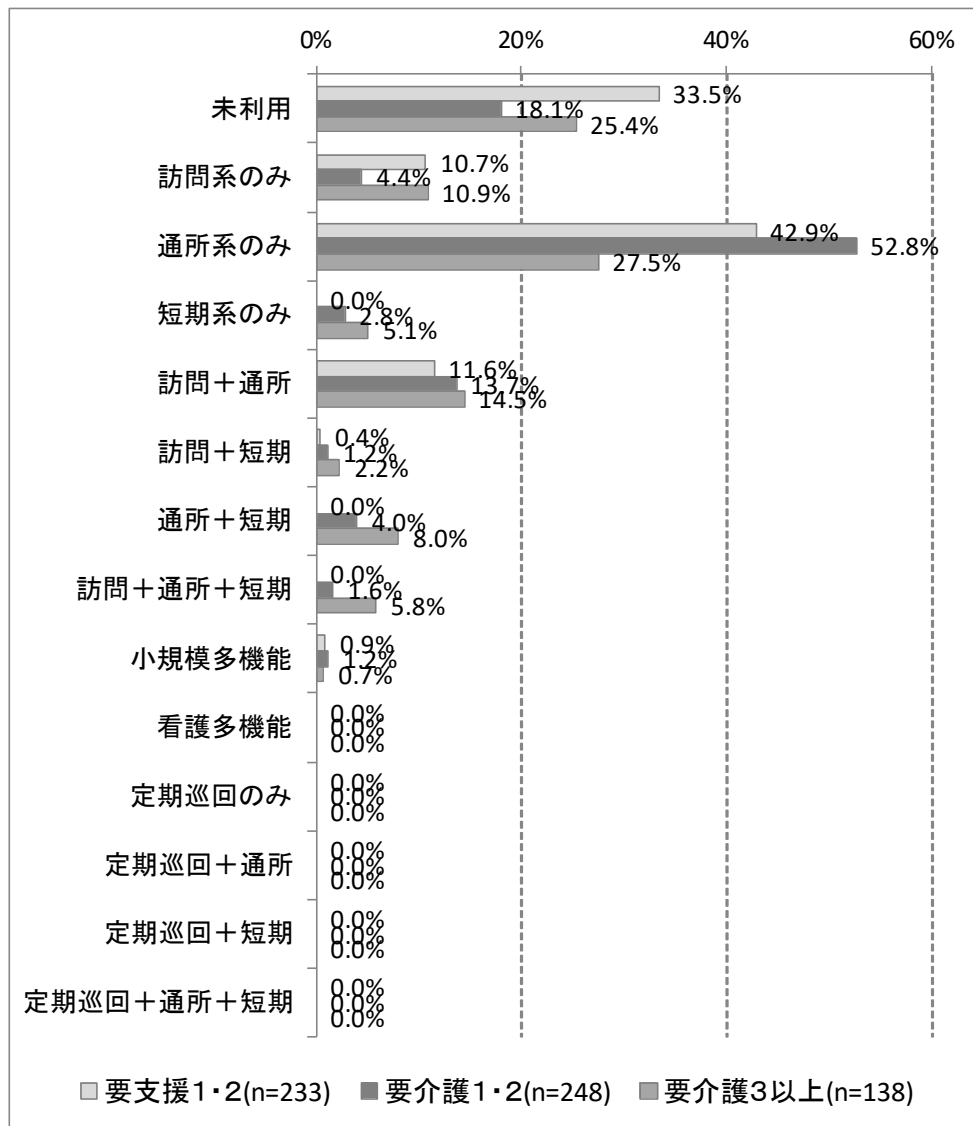
※認知症自立度のめやす

- I：何らかの認知所を有するが、日常生活はほぼ自立している。
- II：日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても誰かが注意していれば自立できる。
- III：日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。（IV以上は、症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られる）

### (3) 要介護度・認知症自立度の重度化に伴う「サービス利用の組み合わせ」の変化

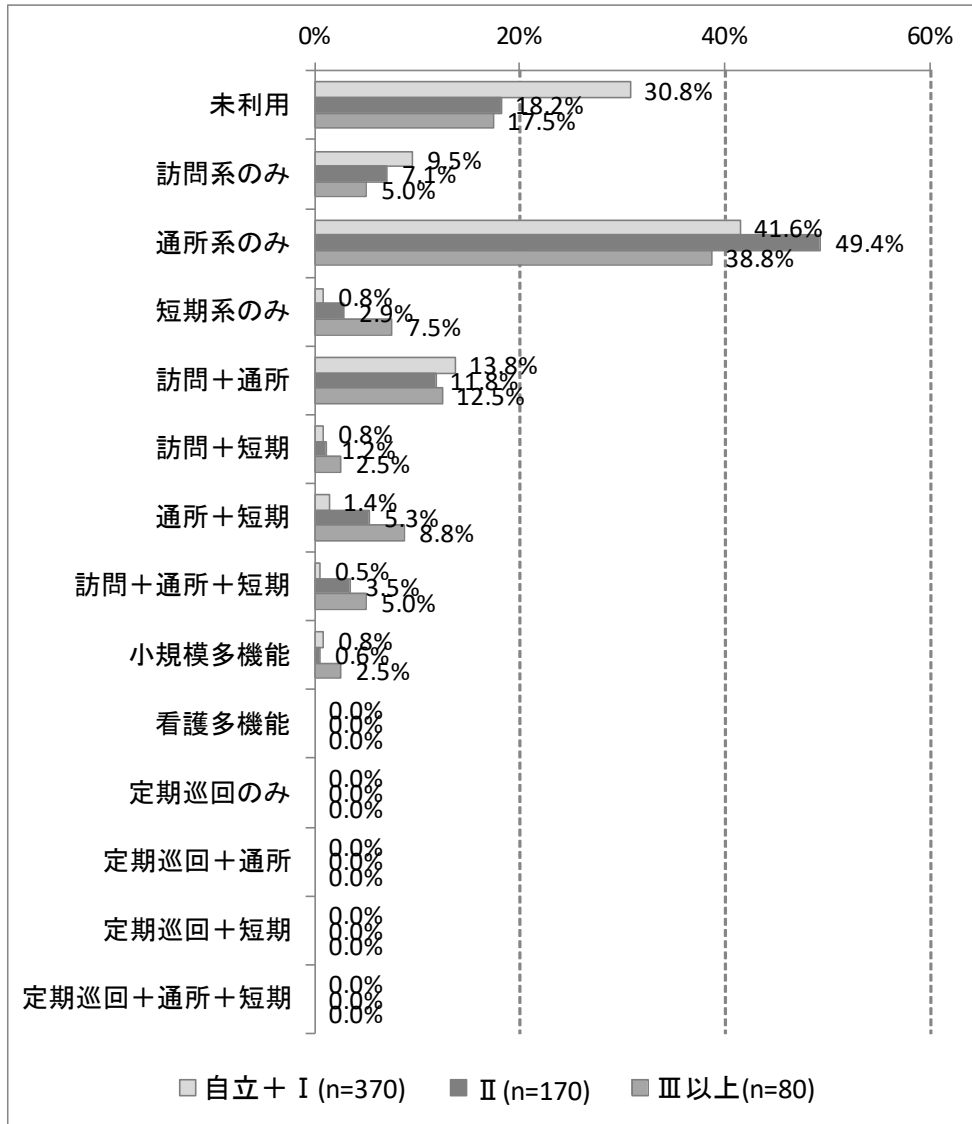
#### ①要介護度別・サービス利用の組み合わせ

要介護1・2の方の「通所系のみ」の利用が5割を超えています。一方、「未利用」という回答に対し、要支援1・2の方が3割を超えています。



## ②認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ

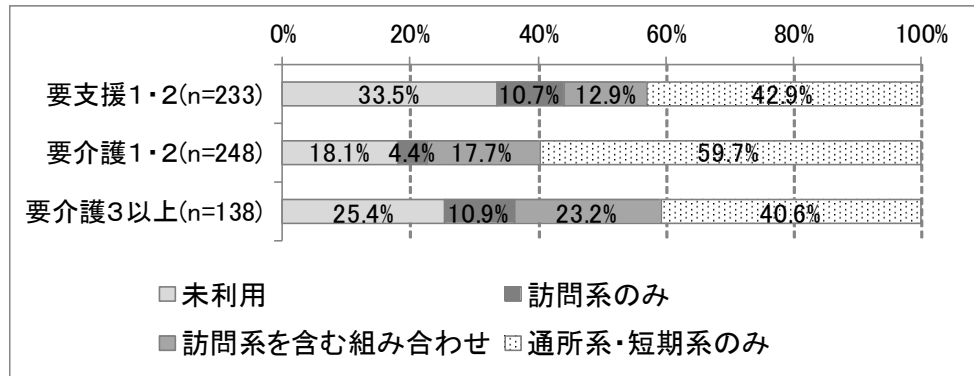
認知症自立度Ⅱの方では、「通所系のみ」の利用という回答が約5割となっ  
ています。一方、「未利用」という回答では、認知症自立度自立+Ⅰの方が3割を超えていま  
す。



### ③要介護度別・サービス利用の組み合わせ

いずれの要介護度でも「通所・短期系のみ」の利用が多くなっています。

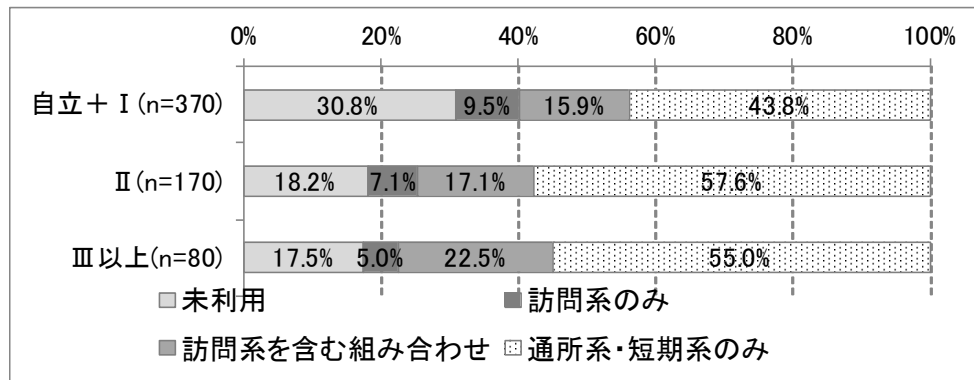
要支援者は「未利用」の割合が多くなっており、要介護1・2の方では、「通所・短期系のみ」の利用が多く、要介護3以上の方では、要支援者や要介護1・2の方に比べ「訪問系」の利用が多くなっています。



### ④認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ

認知症自立度Ⅱ、Ⅲ以上の方の通「所系・短期系のみ」という回答が約6割となっています。

一方、「未利用」という回答では、認知症自立度自立+Ⅰの方が3割を超えています。

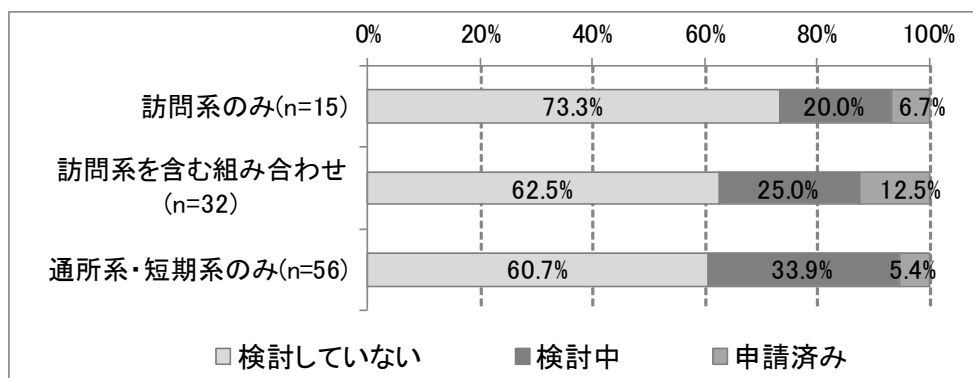




#### (4) 「サービス利用の組み合わせ」と「施設等検討の状況」の関係

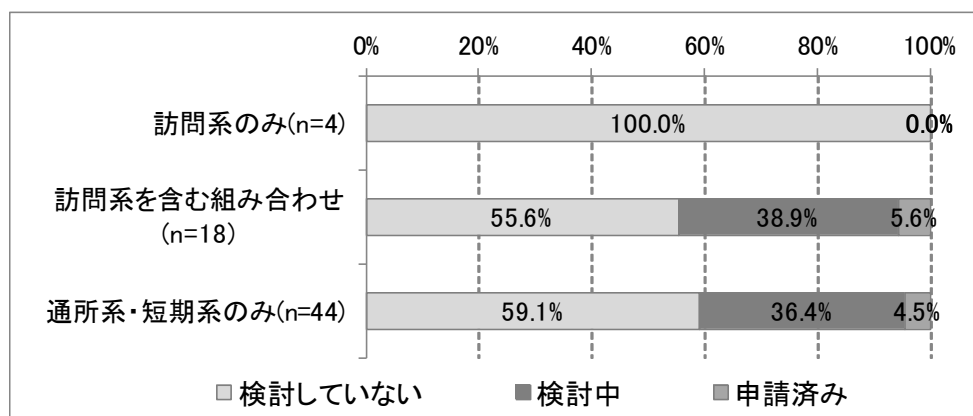
##### ① サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（要介護3以上）

「訪問系のみ」の利用の方は「検討していない」という回答が7割を超えています。  
「検討中」という回答では、「通所系・短期系のみ」の方が3割を超えています。  
「申請済み」という回答では、訪問系を含む組み合わせが1割を超えています。



##### ② サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（認知症Ⅲ以上）

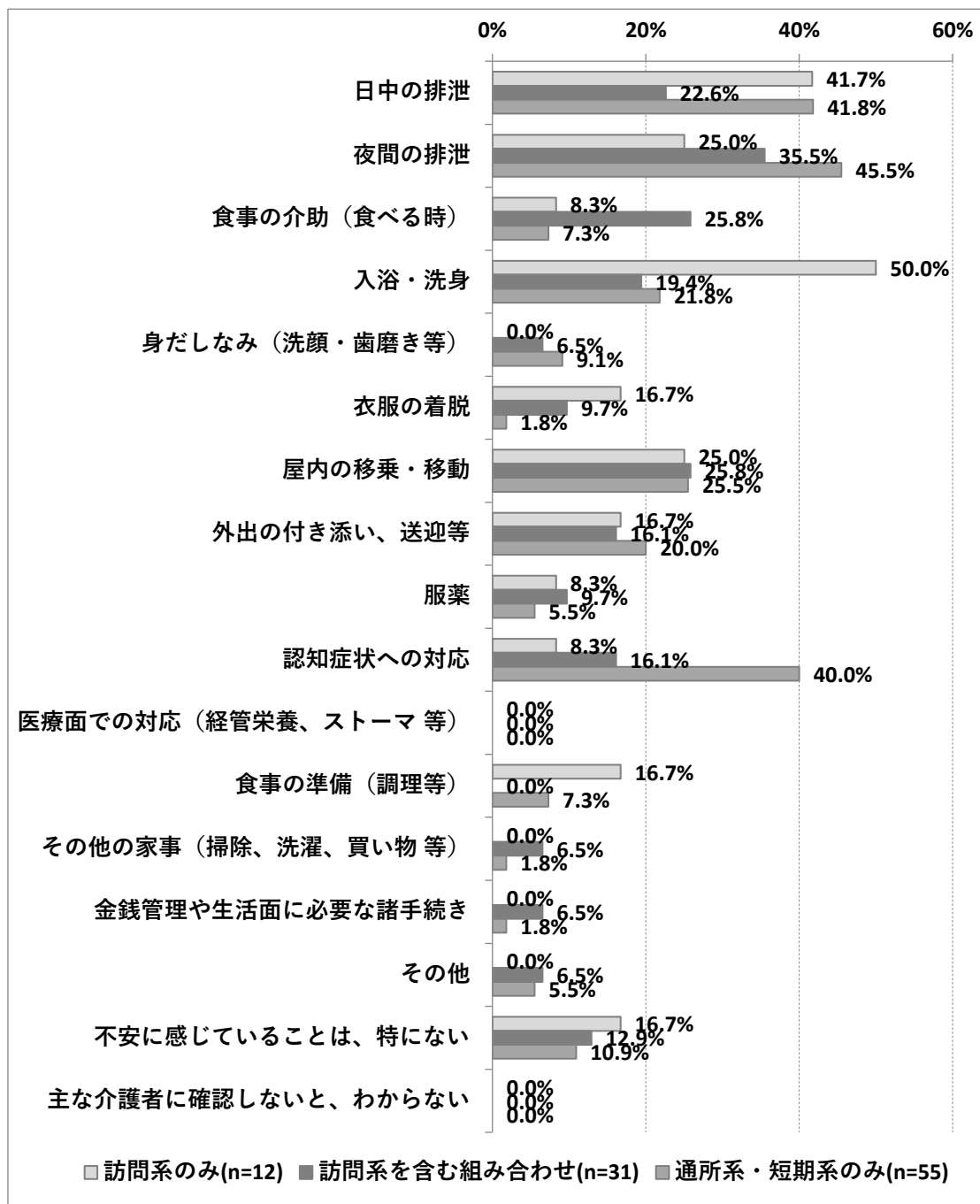
「訪問系を含む組み合わせ」及び「通所系・短期系のみ」で、ほぼ同様の回答となっています。



(5) 「サービス利用の組み合わせ」と「主な介護者が不安を感じる介護」の関係

① サービス利用の組み合わせ別・介護者が不安を感じる介護（要介護3以上）

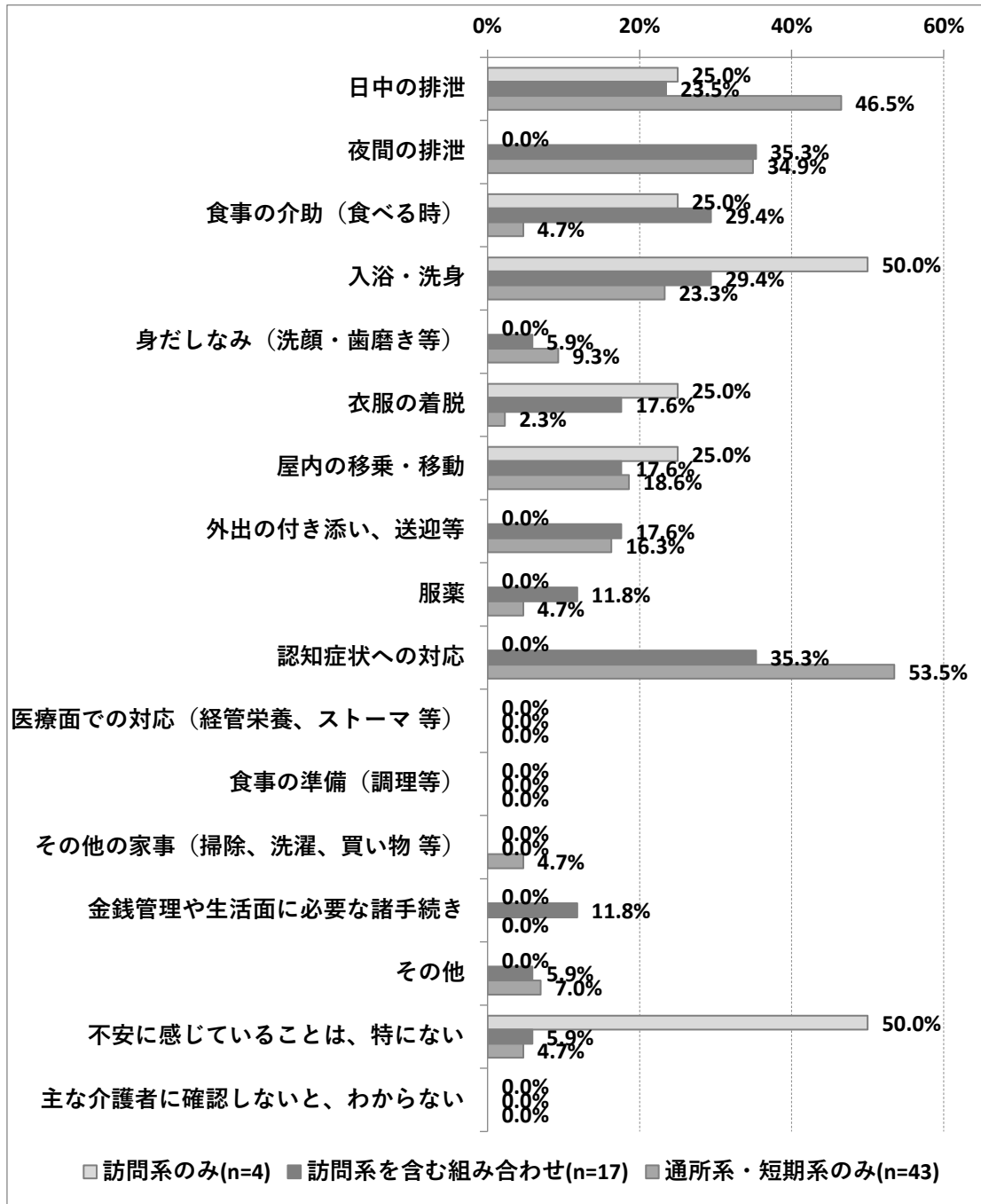
「日中の排泄」、「入浴・洗身」では、「訪問系のみ」利用の方が最も多く、「夜間の排泄」、「認知症状への対応」では、「通所系・短期系のみ」利用の方が最も多くなっています。



## ②サービス利用の組み合わせ別・介護者が不安を感じる介護（認知症Ⅲ以上）

「訪問系のみ」利用の方は「入浴・洗身」が、「通所系・短期系のみ」利用の方は「認知症への対応」が5割以上となっています。

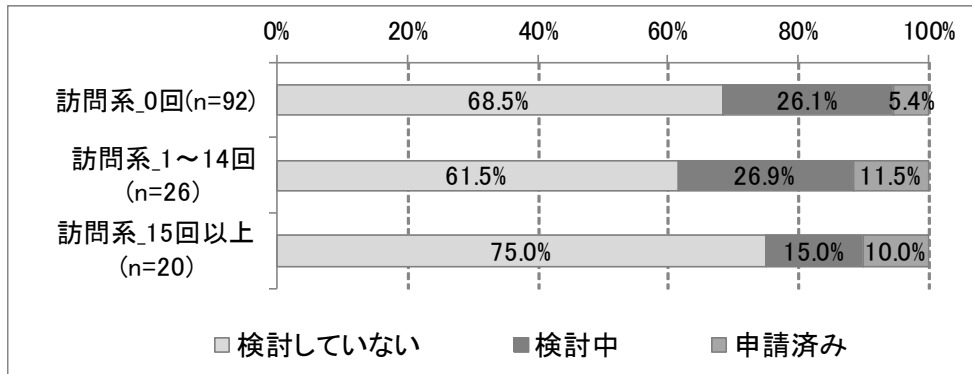
一方、「訪問系のみ」の利用者の5割が「特にない」となっています。



(6) 「サービス利用の回数」と「施設検討の状況」の関係

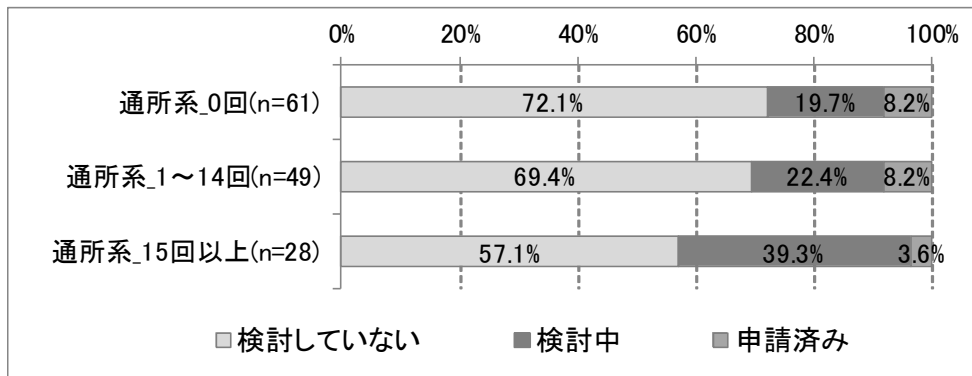
① サービス利用回数と施設等検討の状況（訪問系、要介護3以上）

「訪問系 15 回以上」利用の方では、「検討していない」という回答が 7 割を超えています。一方、「申請済み」という方は、「訪問系 1～14 回」、「訪問系 15 回以上」で約 1 割となっています。



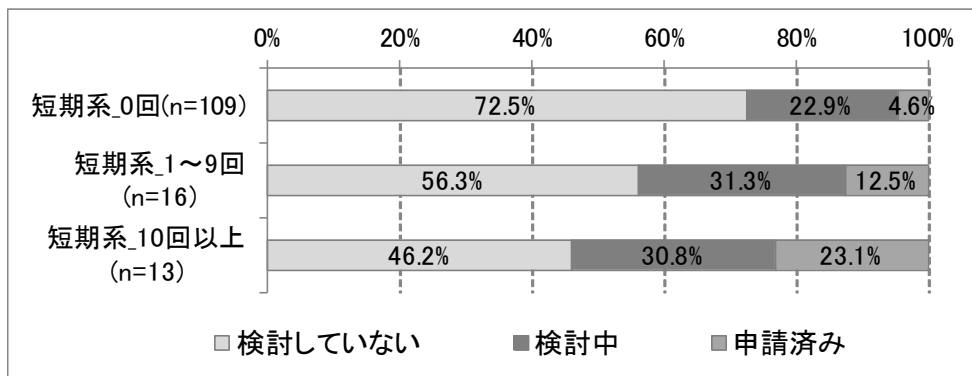
② サービス利用回数と施設等検討の状況（通所系、要介護3以上）（図表1-15）

「通所系 0 回」、「通所系 1～14 回」の方の「検討していない」という回答が約 7 割となっています。「検討中」という回答では、「通所系 15 回以上」が約 4 割となっています。



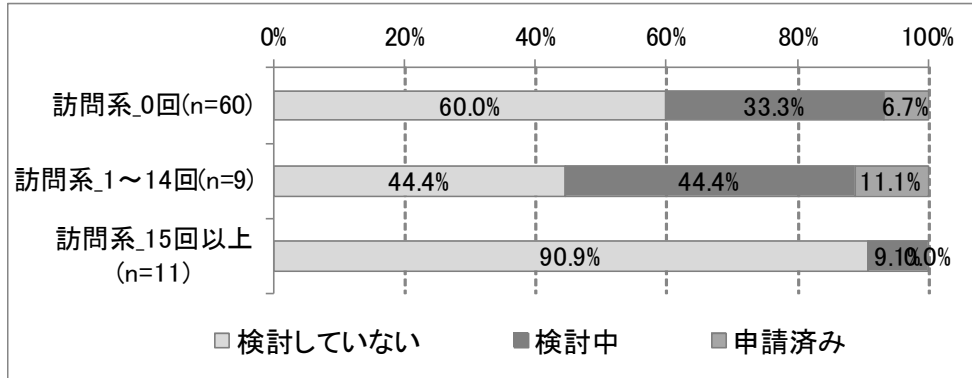
③ サービス利用回数と施設等検討の状況（短期系、要介護3以上）

「短期系 0 回」の方の「検討していない」という回答が 7 割を超えています。一方、「申請済み」という回答では、「短期系 10 回以上」の方が 2 割を超えています。



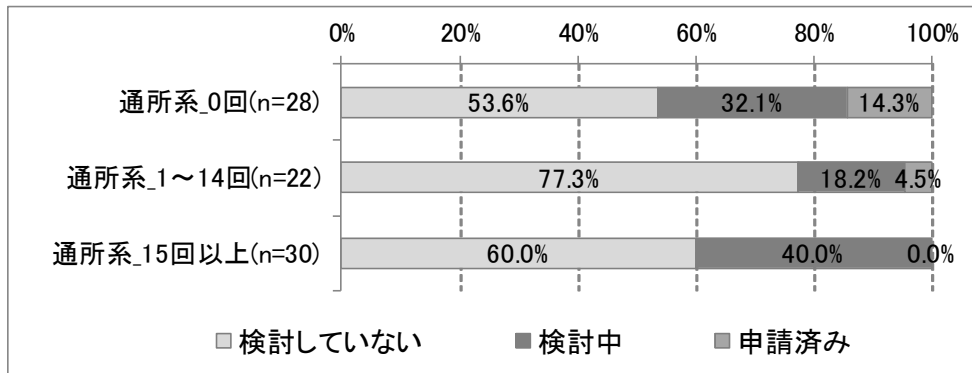
#### ④ サービス利用回数と施設等検討の状況（訪問系、認知症Ⅲ以上）

「訪問系 15 回以上」利用の方の「検討していない」という回答が 9 割を超えています。一方、「申請済み」という回答では、「訪問系 1～14 回」利用の方が 1 割を超えています。



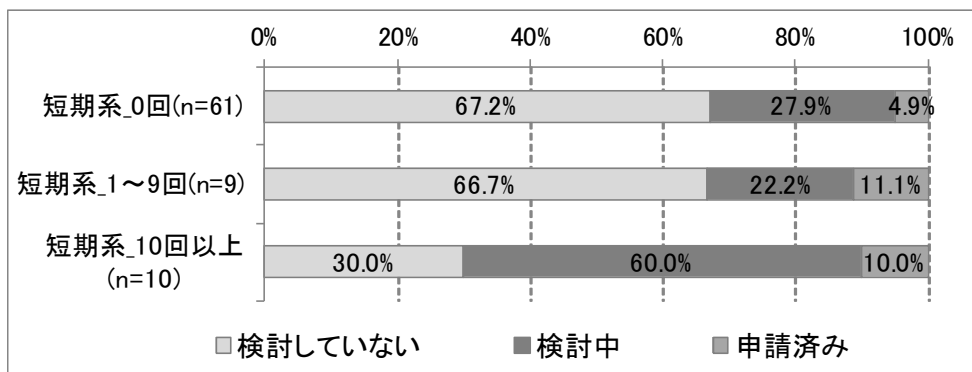
#### ⑤ サービス利用回数と施設等検討の状況（通所系、認知症Ⅲ以上）

「通所系 1～14 回」利用の方の「検討していない」という回答が約 8 割となっています。「検討中」という回答では、「通所系 15 回以上」利用の方 4 割となっています。一方、「申請済み」という回答では、「通所系 0 回」の方が 1 割を超えています。



#### ⑥ サービス利用回数と施設等検討の状況（短期系、認知症Ⅲ以上）

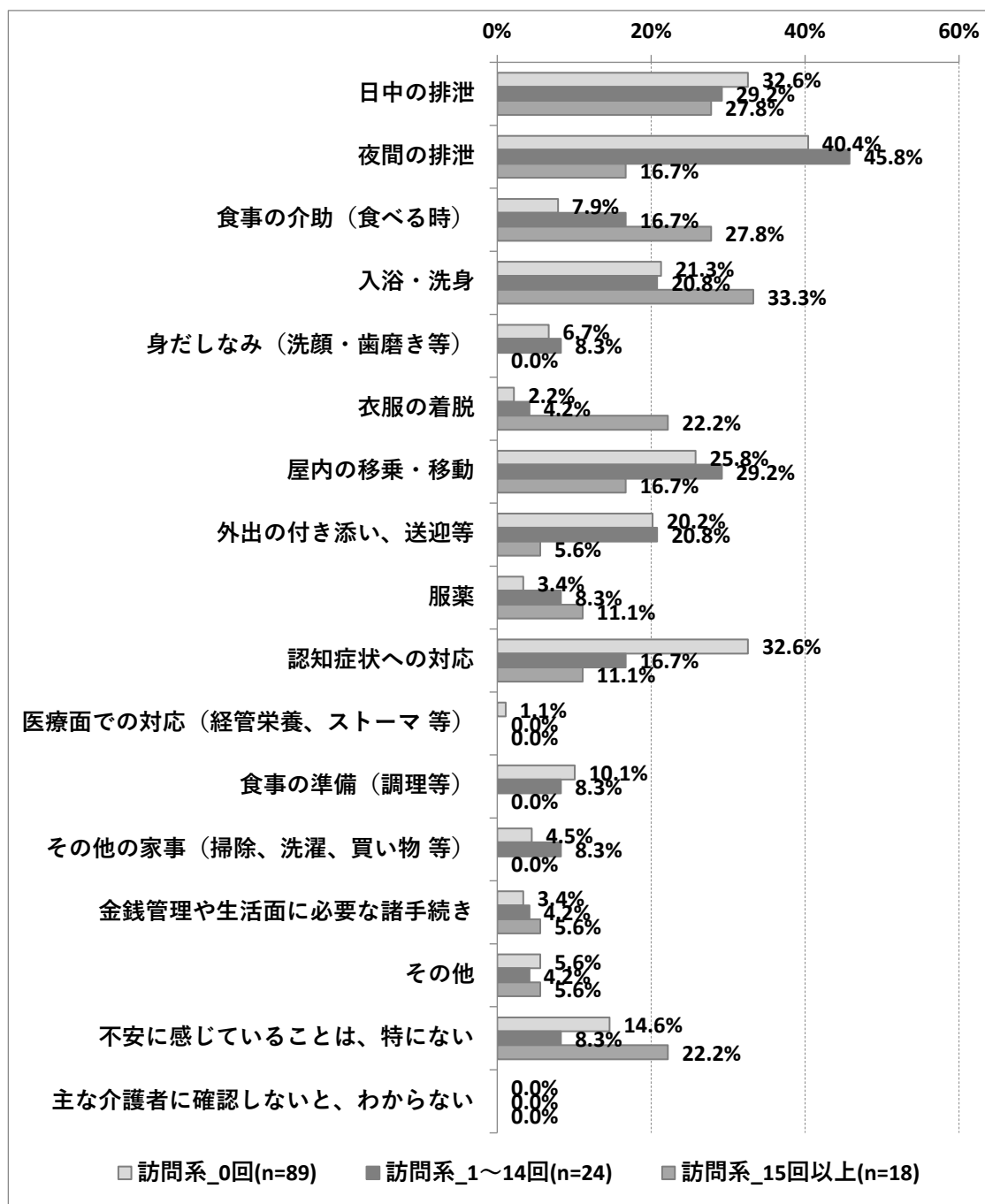
「短期系 0 回」、「短期系 1～9 回」の方の「検討していない」という回答が約 7 割となっています。「検討中」という回答では、「短期系 10 回以上」利用の方が 6 割となっています。



## (7) 「サービス利用の回数」と「主な介護者が不安を感じる介護」の関係

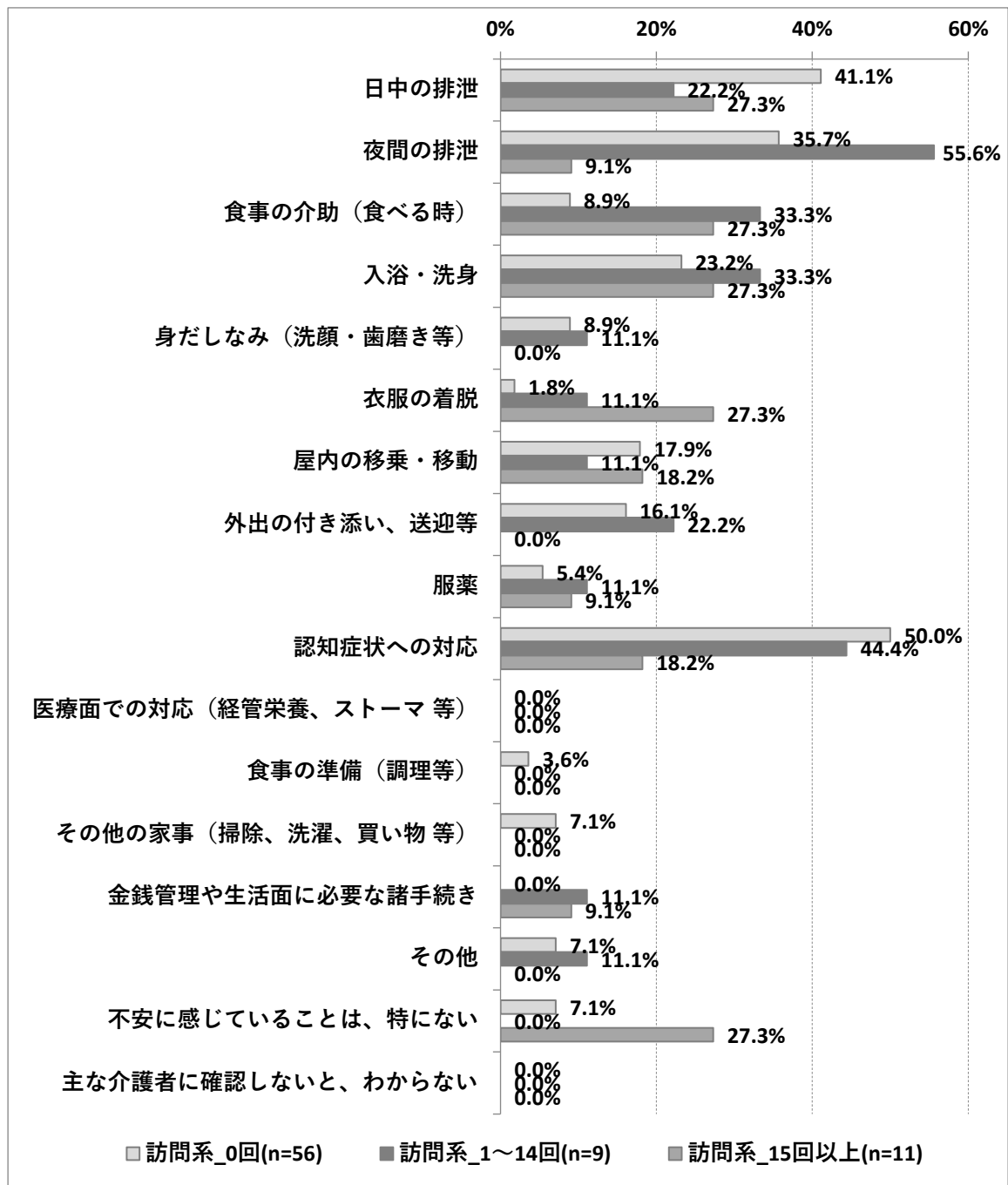
### ① サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（訪問系、要介護3以上）

「夜間の排泄」について「訪問系0回」、「訪問系1～14回」の方が4割を超え最も多くなっています。「入浴・洗身」では、「訪問系15回以上」利用の方、「認知症への対応」では、「訪問系0回」の方が3割を超えています。



## ②サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（訪問系、認知症Ⅲ以上）

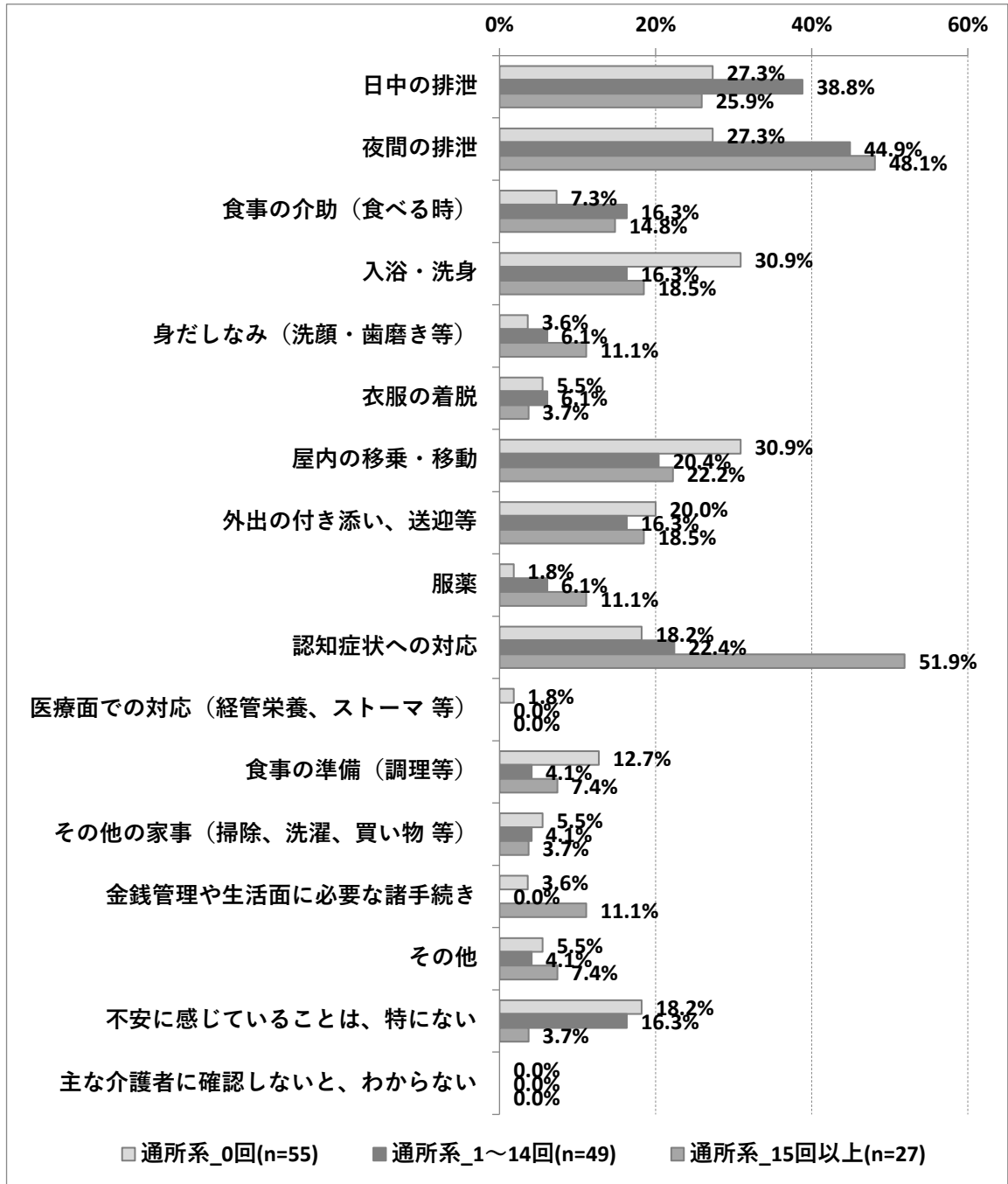
「認知症への対応」について「訪問系0回」の方が、「夜間の排泄」について「訪問系1～14回」利用の方が5割となっています。



### ③サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（通所系、要介護3以上）

「日中の排泄」、「夜間の排泄」について「通所系 1～14回」利用の方が約4割、「入浴・洗身」、「屋内の移乗・移動」では、「訪問系 0回」の方が3割、「認知症への対応」では、「訪問系 15回以上」利用の方が5割を超えています。

一方、不安を感じていることが「特にない」では、「訪問系 0回」、「訪問系 1～14回」の方が約2割となっています。

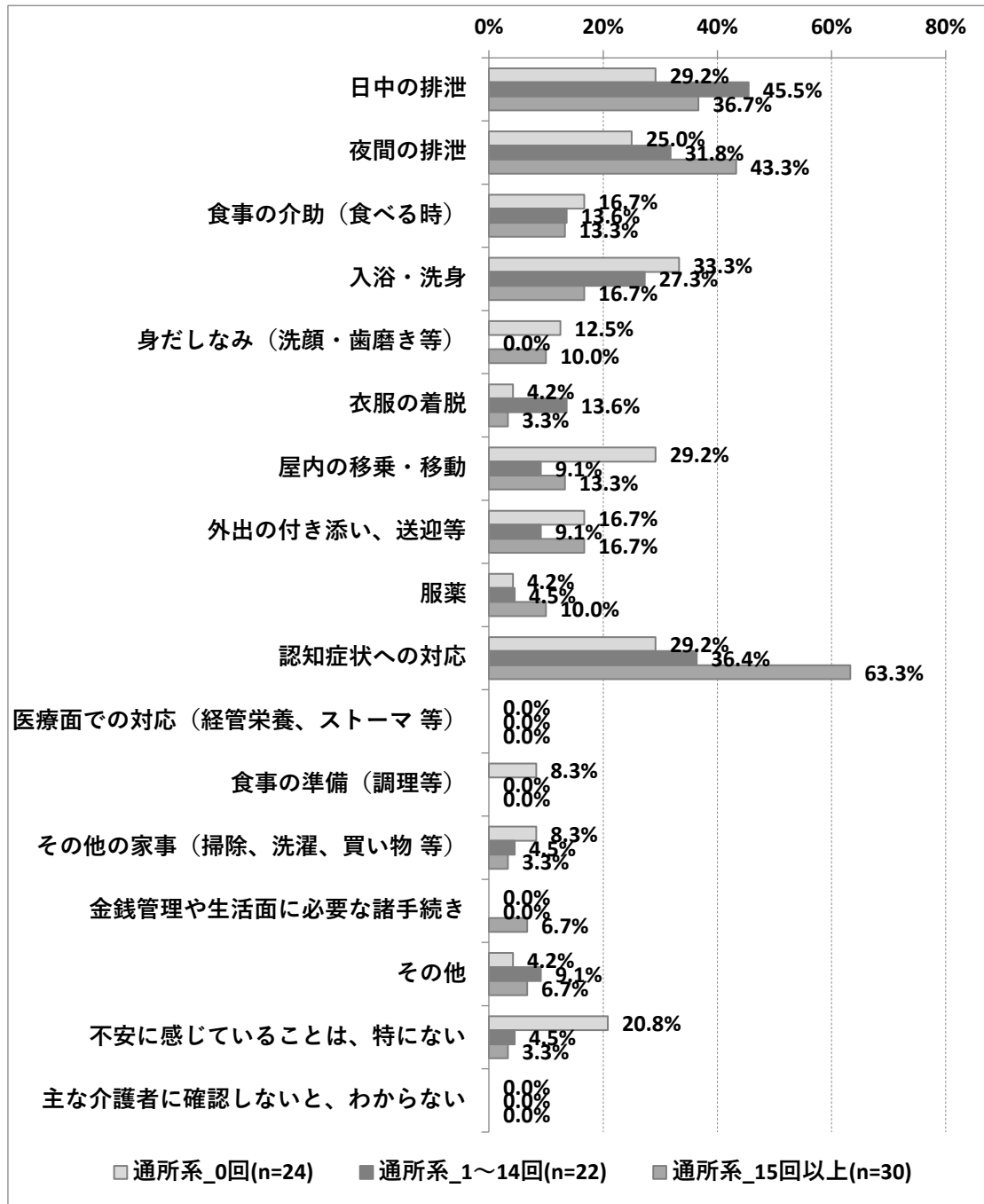




#### ④サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（通所系、認知症Ⅲ以上）

「認知症状への対応」について、「通所系 15 回以上」利用の方が 6 割を超えています。

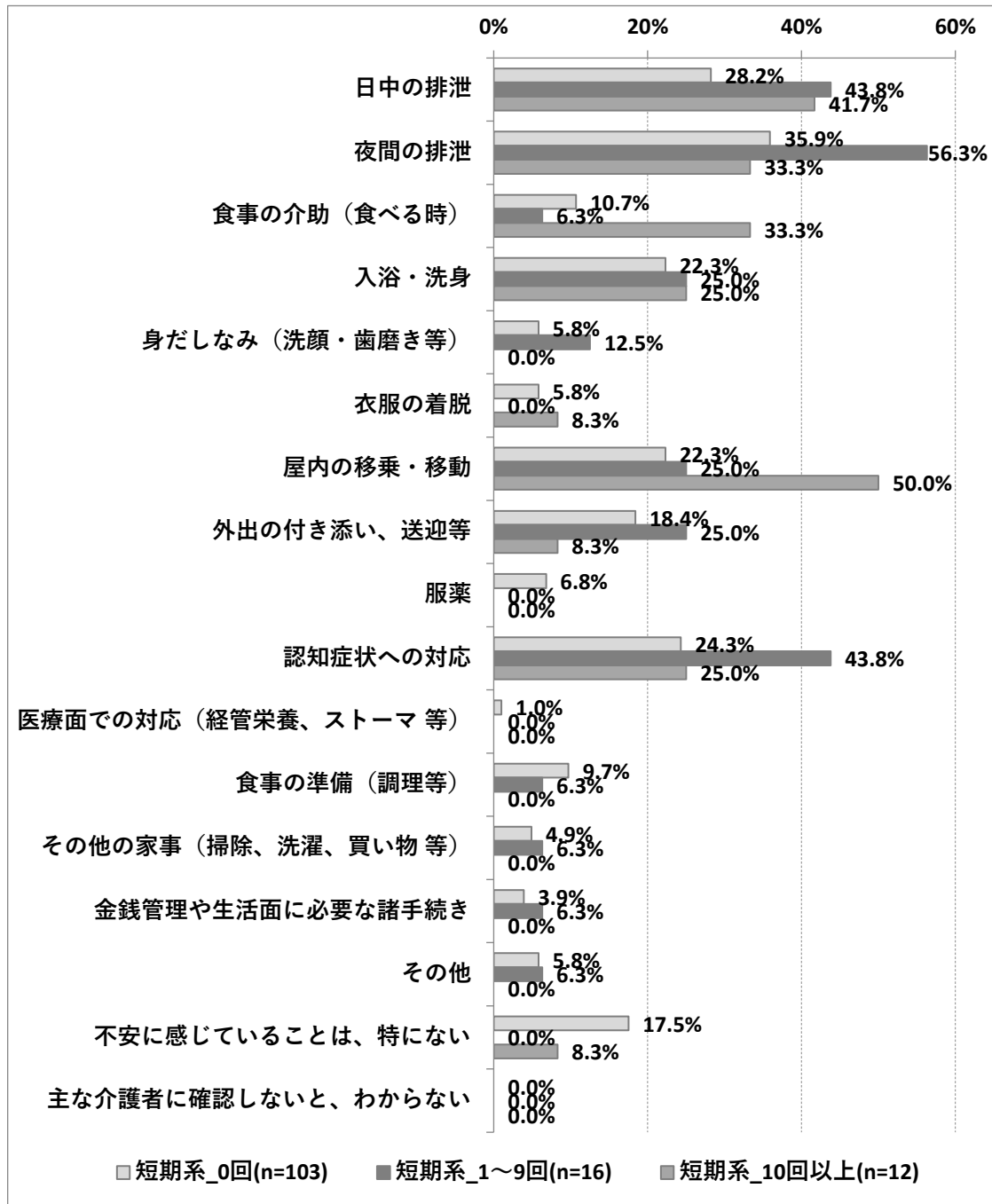
一方、不安を感じていることが「特にない」では、「通所系 0 回」が 2 割を超えています。



### ⑤サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（短期系、要介護3以上）

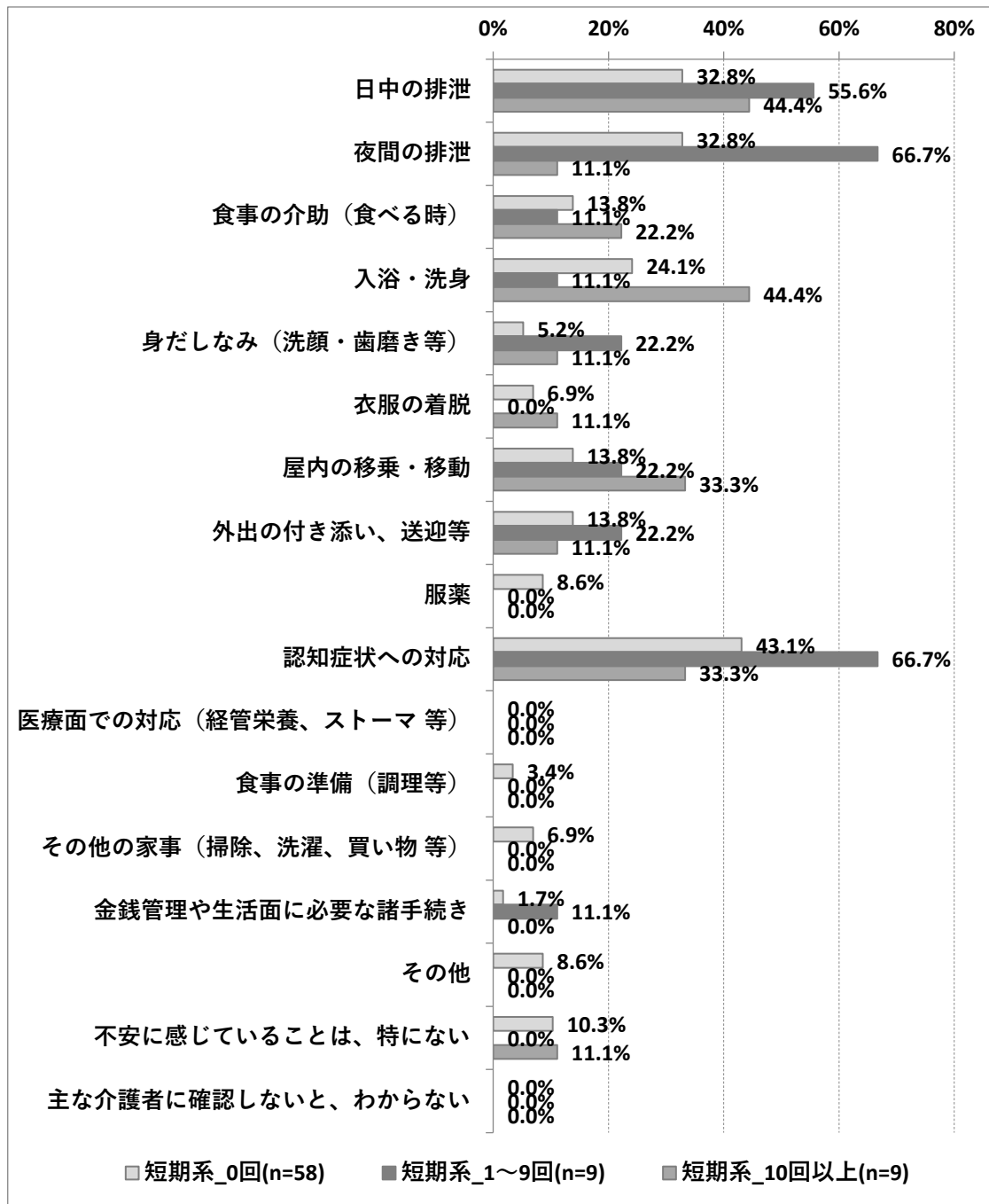
「夜間の排泄」では、「短期系 1～9 回」利用の方が、「屋内の移乗・移動」では、「短期系 10 回以上」利用の方が 5 割を超えています。

一方、不安を感じていることが「特にない」では、「短期系 0 回の方が約 2 割となっています。



### ⑥サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（短期系、認知症Ⅲ以上）

「夜間の排泄」、「認知症状への対応」について、「短期系 1～9 回」利用の方が約 7 割となっています。



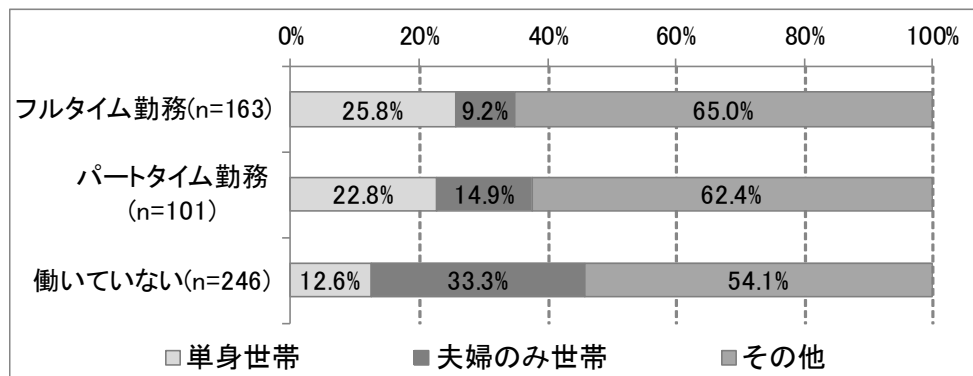
## 2 仕事と介護の両立に向けた支援・サービスの提供体制の検討

### (1) 基礎集計

#### ①就労状況別・世帯類型

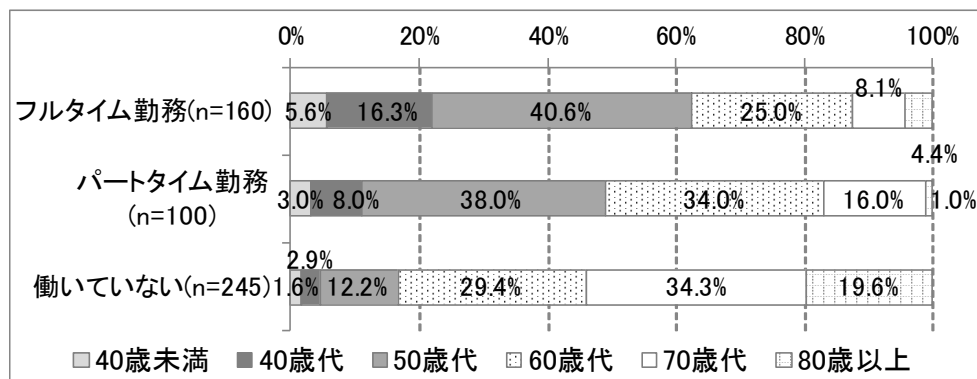
就労状況別・世帯類型では、「フルタイム勤務」、「パートタイム」の方について、「単身世帯」という回答が2割を超えています。

一方、「働いていない」という方について、「夫婦のみ世帯」という回答が3割を超えています。



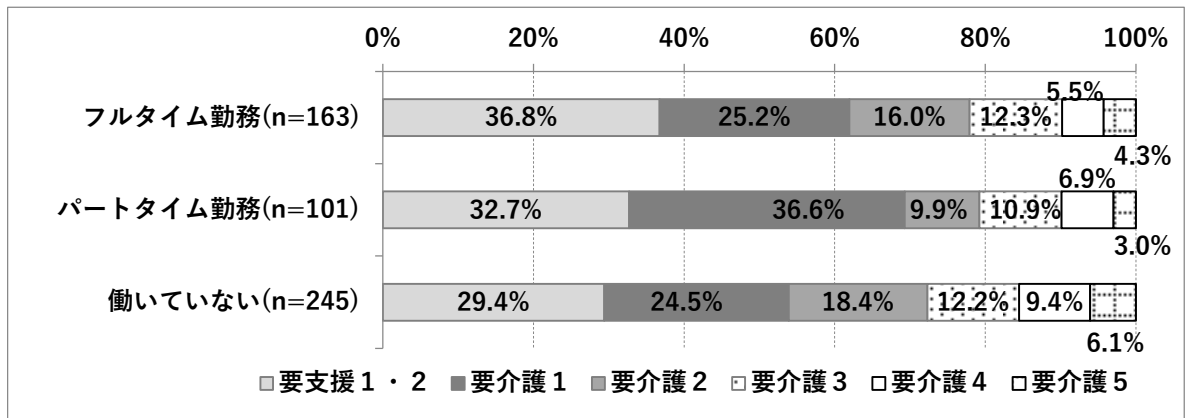
#### ②就労状況別・主な介護者の年齢

就労状況別・主な介護者の年齢では、「フルタイム勤務」、「パートタイム」は50歳代が約4割となっており、「働いていない」では、60歳以上が多くなっています。



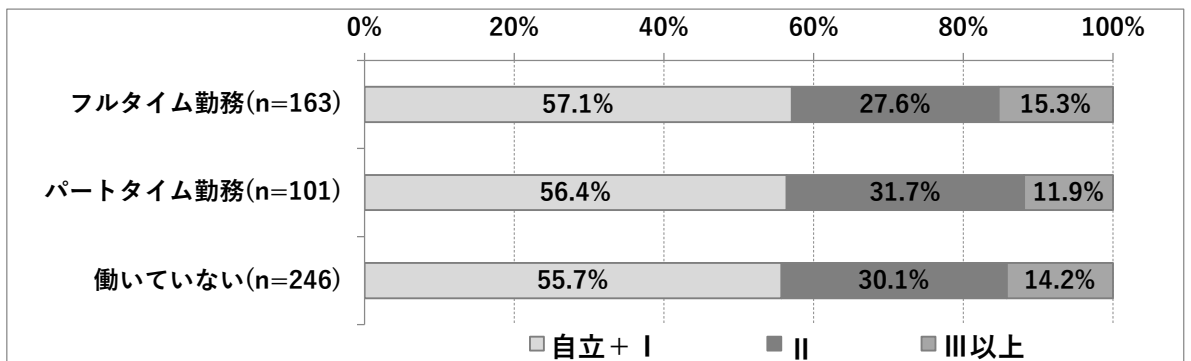
### ③就労状況別・要介護度

就労状況別・要介護度では、介護度が軽いほどフルタイム勤務等就労できる時間が長くなっています。



### ④就労状況別・認知症自立度

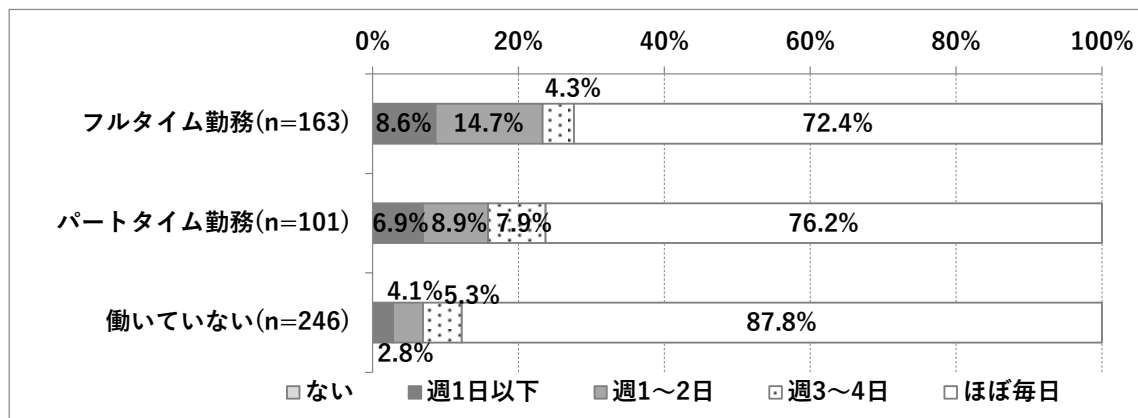
就労状況別・認知症自立度では、大きな差はみられませんでした。



## (2) 就労状況別の就労継続の見込み

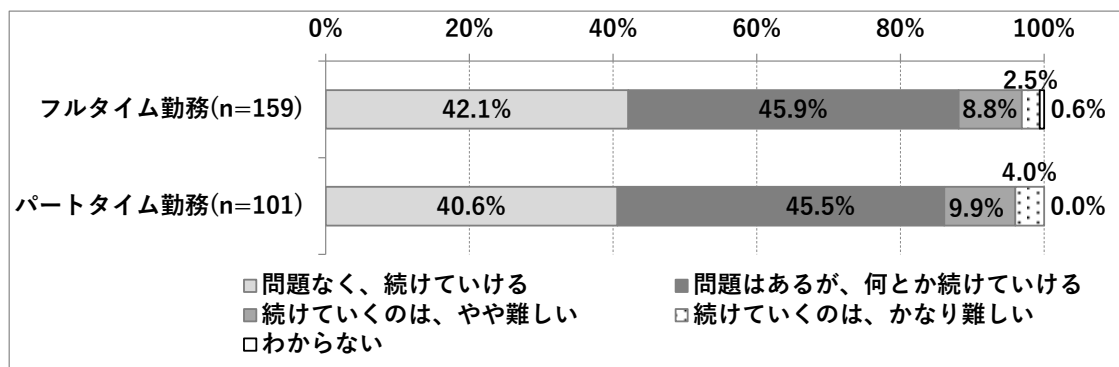
### ①就労状況別・家族等による介護の頻度

すべての勤務状況で「ほぼ毎日」の方が7割を超えています。一方、「週1回以下」という回答では、「フルタイム勤務」が8.6%となっています。



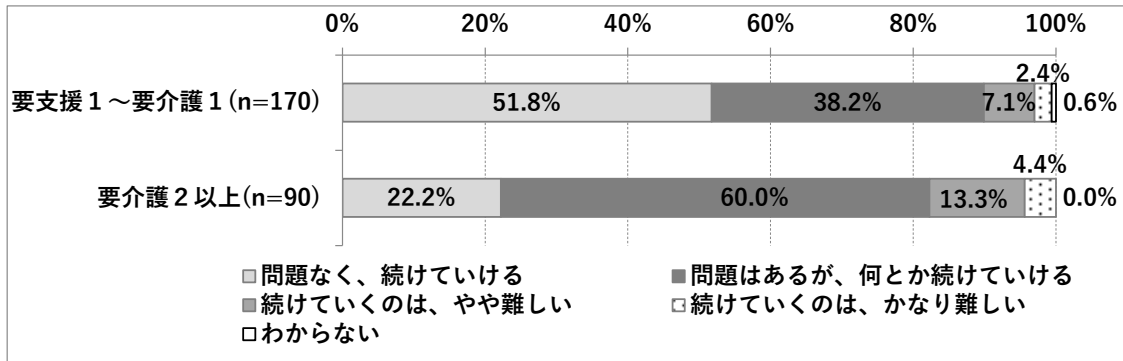
### ②就労状況別・就労継続見込み

「問題なく続けていける」、「問題はあるが何とか続けていける」と合わせた『続けていける』は、大きな差は見られませんが、フルタイム勤務がやや高くなっています。



### ③要介護度別・就労継続見込み（フルタイム勤務+パートタイム勤務）

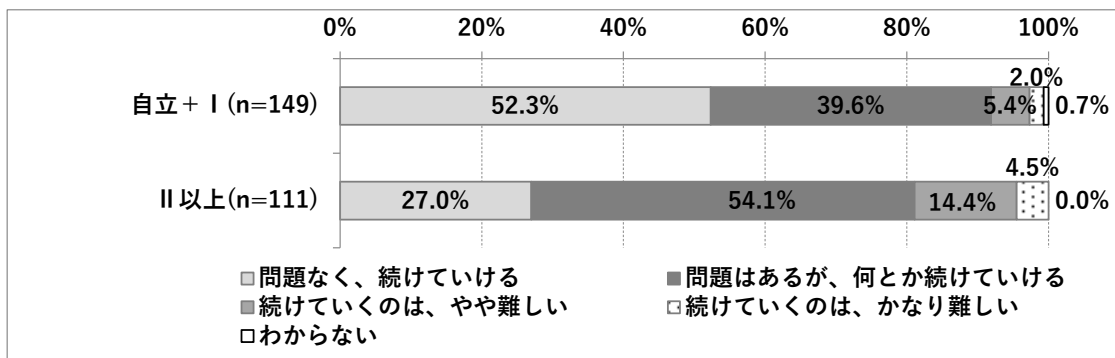
要支援1～要介護1の方では、「問題なく、続けていける」という回答が半数以上となり、「問題はあるが、何とか続けていける」と合わせると9割の方が続けていけると回答しています。一方、要介護2以上の方では、「続けていくのは難しい」という回答が「かなり続けていくのは難しい（13.3%）」「続けていくのはかなり難しい（4.4%）」を合わせて17.7%となっています。



### ④認知症自立度別・就労継続見込み（フルタイム勤務+パートタイム勤務）

認知症自立度自立とⅠの方で「問題なく続けていける」という回答が5割を超え、認知症自立度Ⅱ以上の方では、「問題はあるが何とか続けていける」という回答が5割を超えています。

一方、認知症自立度Ⅱ以上の方の「続けていくのは、やや難しい」という回答が1割を超えています。

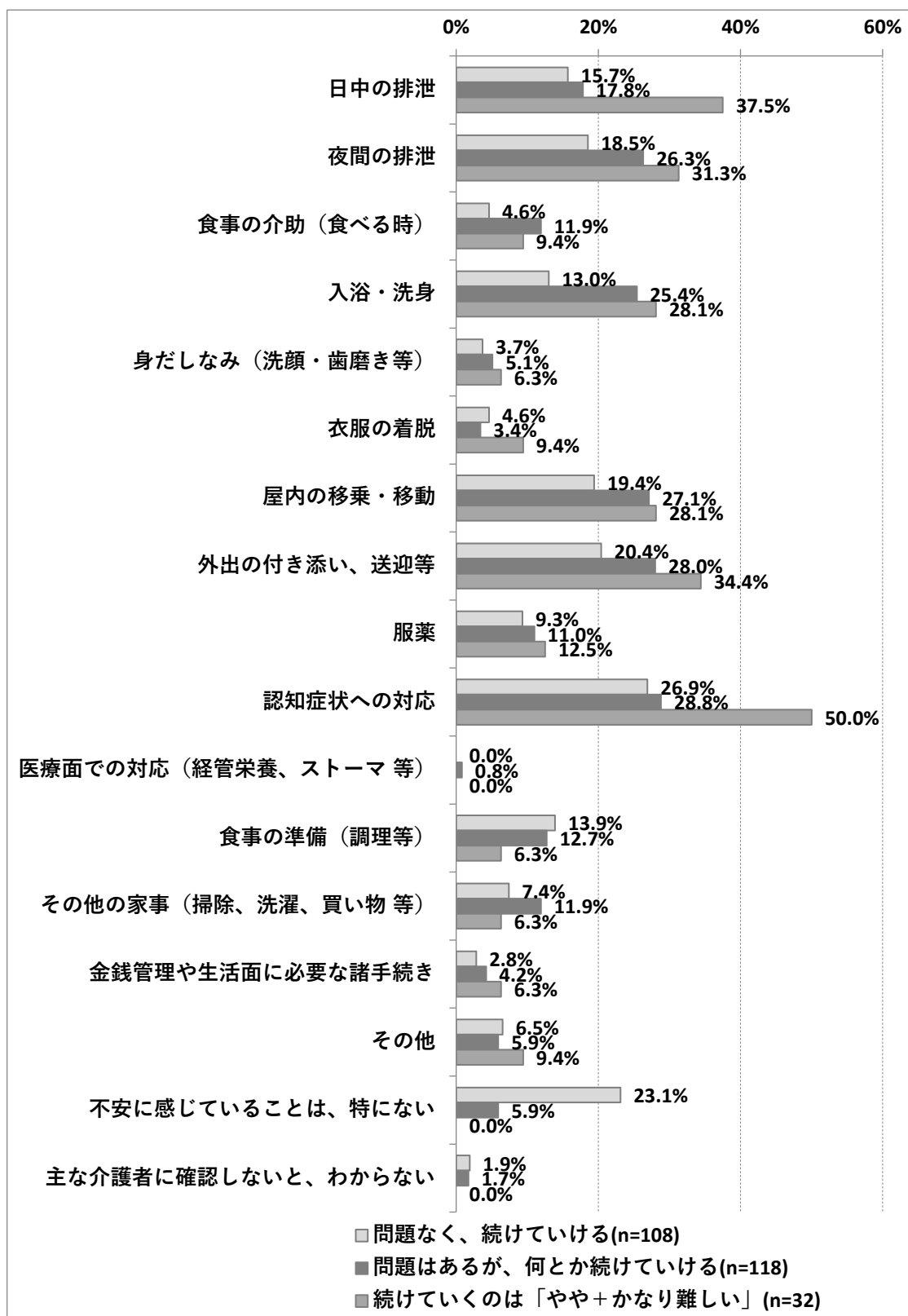


### (3) 「主な介護者が不安に感じる介護」と「就労継続見込み」の関係

#### ①就労継続見込み別・介護者が不安に感じる介護（フルタイム勤務+パートタイム勤務）

「問題なく、続けていける」という方は、不安に感じていることは、「特にない」という回答が多くなっています。

一方、「続けていくことは難しい」と回答した方は「日中・夜間の排泄」や「認知症状への対応」に不安を感じているという回答が多くなっています。

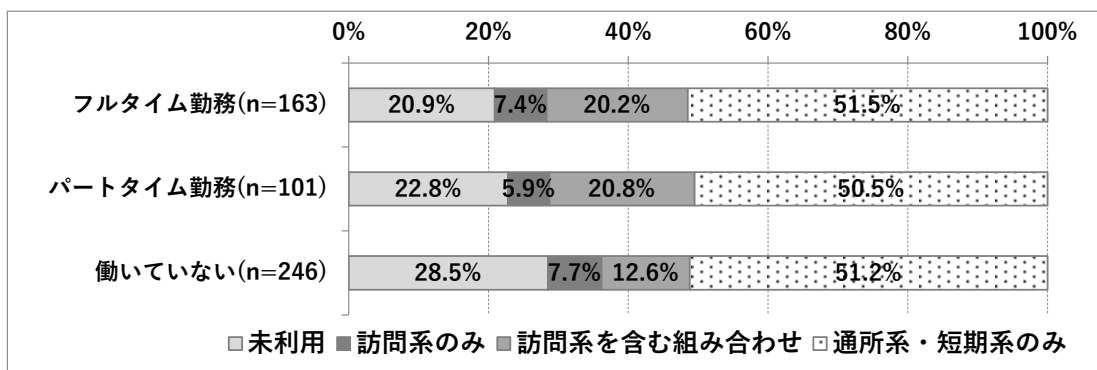




#### (4) 「サービス利用の組み合わせ」と「就労継続見込み」の関係

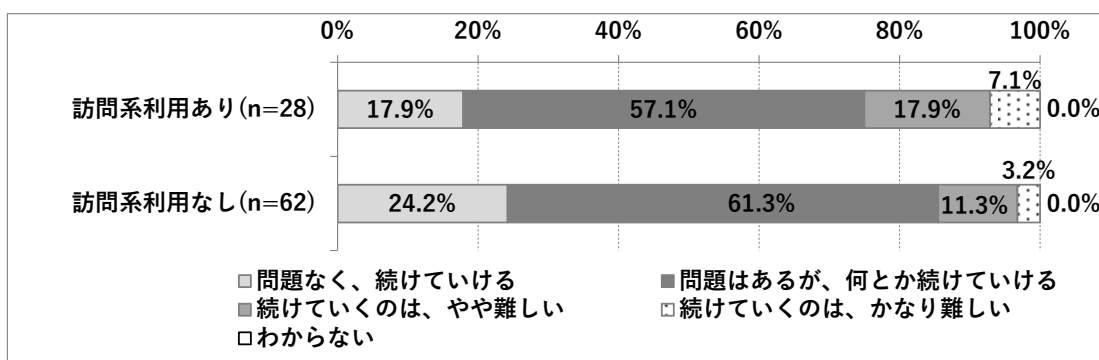
##### ①就労状況別・サービス利用の組み合わせ

就労状況にかかわらず、「通所系・短期系のみ」という回答が5割を超えています。



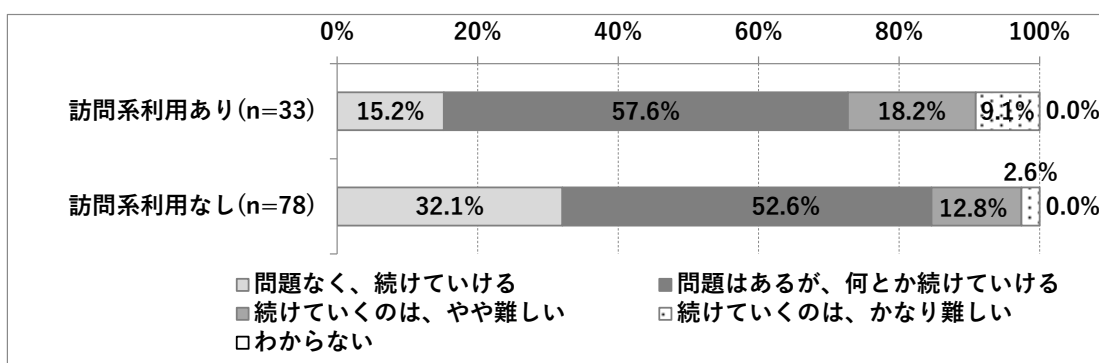
##### ②サービス利用の組み合わせ別・就労継続見込み（要介護2以上、フルタイム勤務＋パートタイム勤務）

訪問系利用あり、訪問系利用なしでのいずれも「何とか続けていける」という回答が約6割となっています。



##### ③サービス利用の組み合わせ別・就労継続見込み（認知症自立度Ⅱ以上フルタイム勤務＋パートタイム勤務）

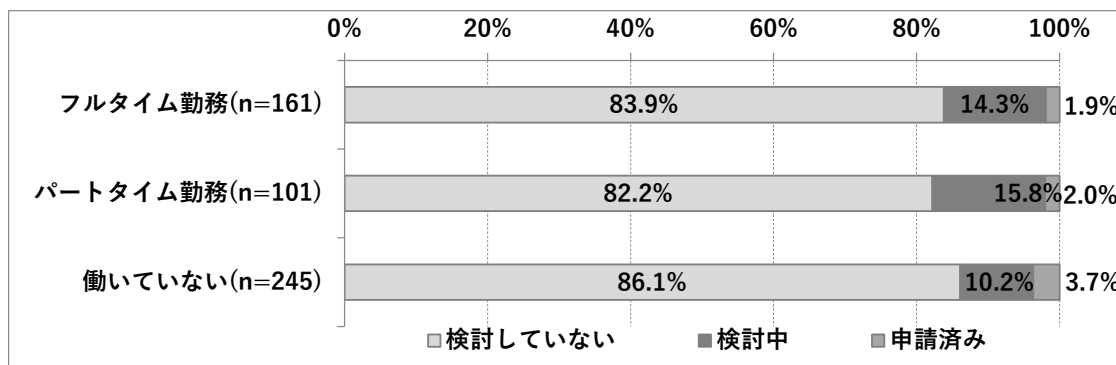
「訪問系利用なし」の「問題なく続けていける」という回答が3割を超えています。



## (5) 就労状況別の施設等検討の状況

### ①就労状況別・施設等検討の状況

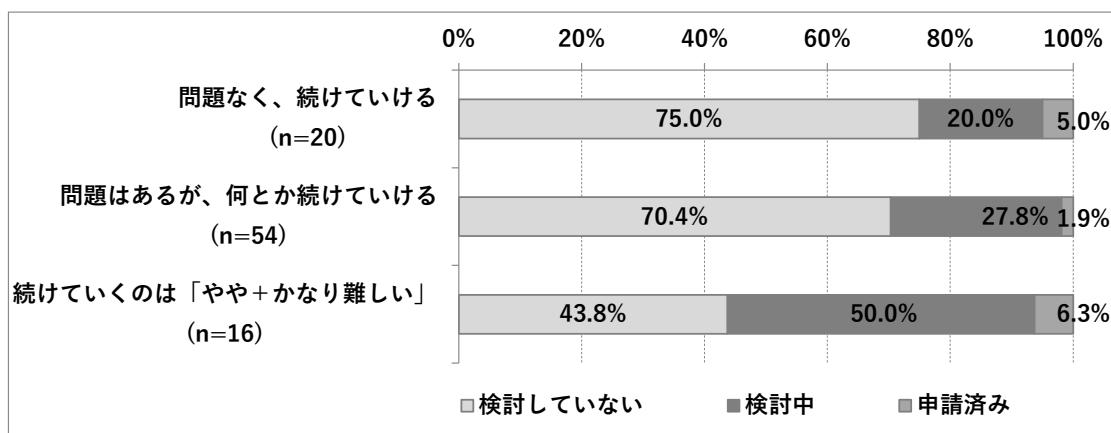
大きな差はみられませんが、「働いていない」方において「検討していない」という回答がやや多くなっています。



### ②就労継続見込み別・施設検討の状況（要介護2以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務）

「問題なく続けていける」、「問題はあるが、何とか続けていける」という回答が7割を超えています。

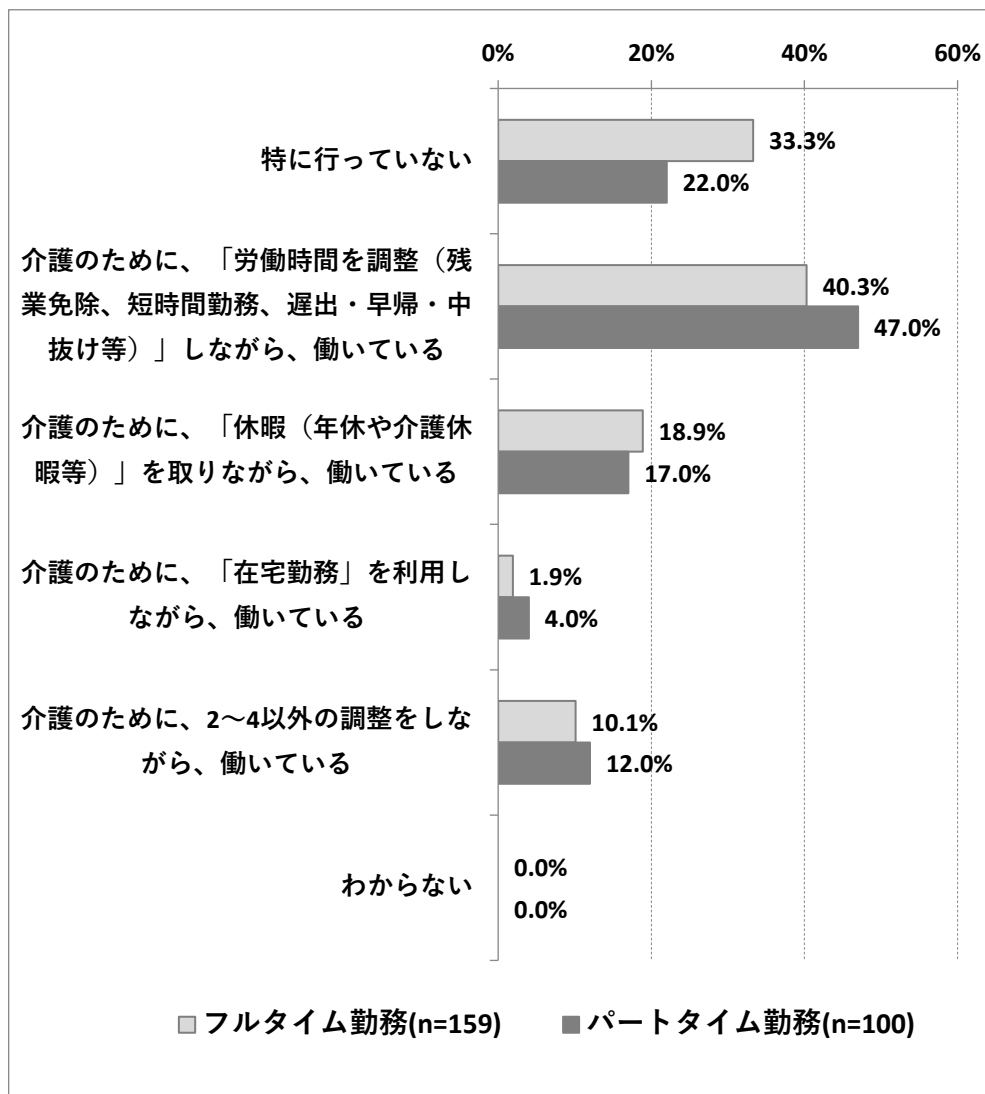
一方、続けていくのは「やや+かなり難しい」の検討中という回答が5割となっています。



## (6) 就労状況別の介護のための働き方の調整

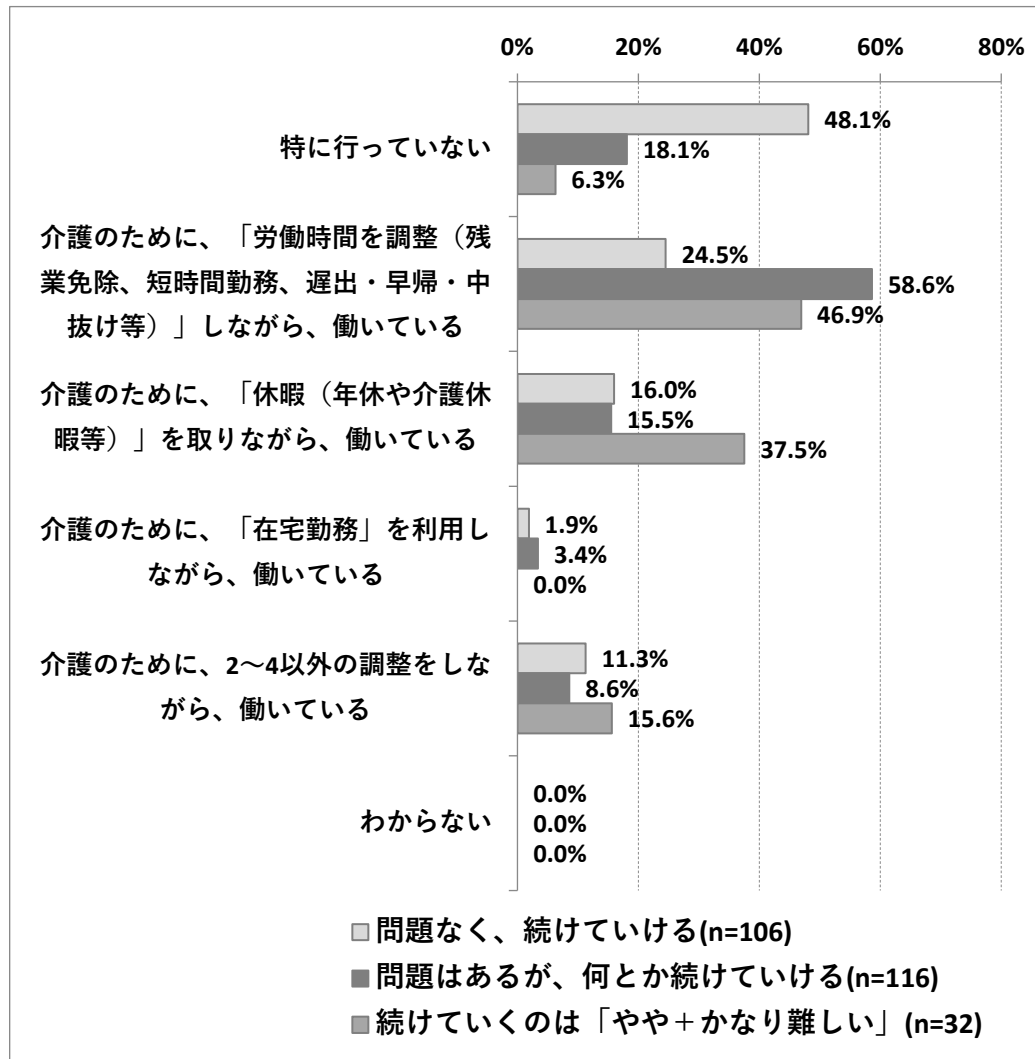
### ①就労状況別・介護のための働き方の調整

すべての働き方において介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）しながら働いている」が、「フルタイム勤務」、「パートタイム」いずれにおいても4割を超えています。



## ②就労継続見込み別・介護のための働き方の調整（フルタイム勤務＋パートタイム勤務）

「問題なく、続けていける」という方は「特に行っていない」という回答が多く、「問題はあるが、何とか続けていける」という方は、「介護のために『労働時間を調整』しながら、働いている」という回答が多く、「続けていくのは難しい」という方は「介護のために『休暇』を取りながら働いている」という回答が多くなっています。

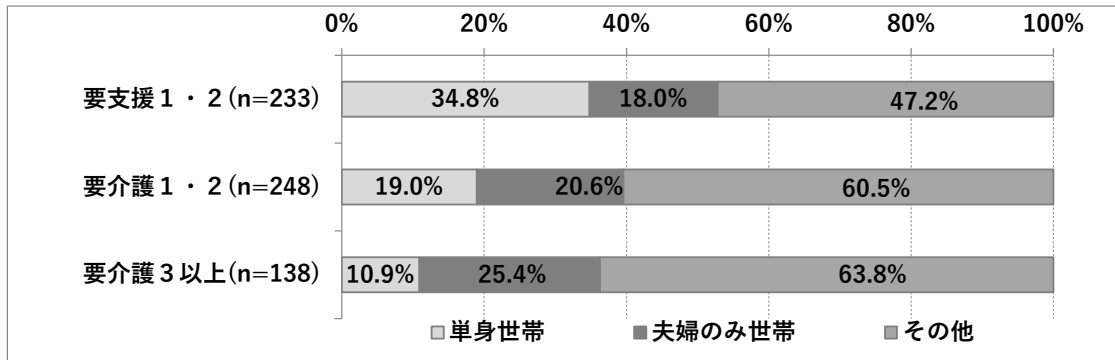


### 3 将来の世帯類型の変化に応じた支援・サービスの提供体制の検討

#### (1) 基礎集計

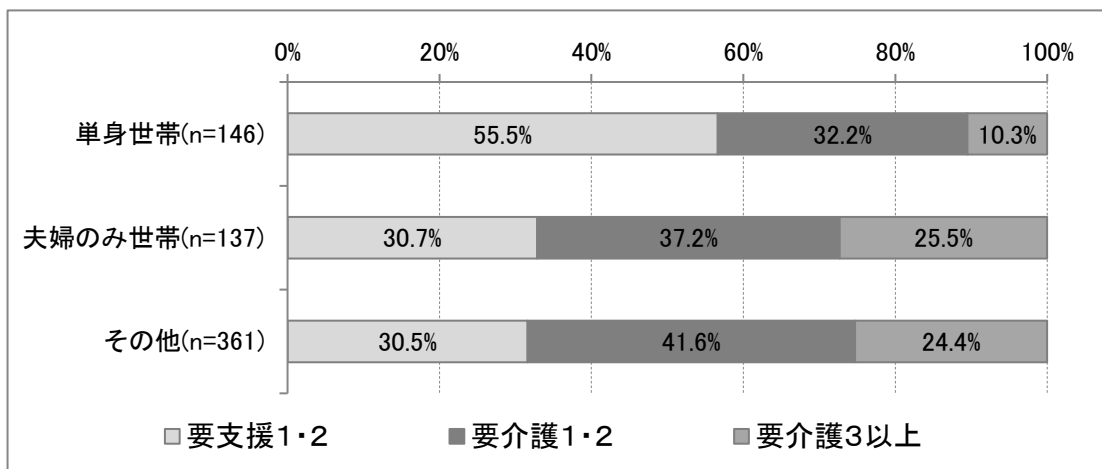
##### ①要介護度別・世帯類型

要介護度別・世帯類型では、要支援1・2の「単身世帯」という回答が3割を超え、要介護3以上では「夫婦のみ世帯」という回答が多くなっています。



##### ②世帯類型別・要介護度

世帯類型別・要介護度では、「単身世帯」の要支援1・2という回答が5割を超えています。

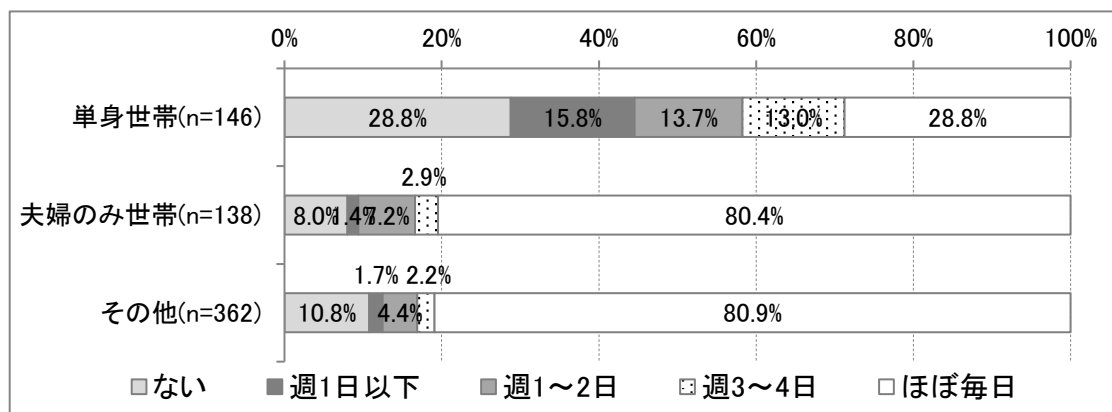


## (2) 「要介護度別・世帯類型別」の「家族等による介護の頻度」

### ①世帯類型別・家族等による介護の頻度

「夫婦のみ世帯」の「ほぼ毎日」の方が8割を超えています。

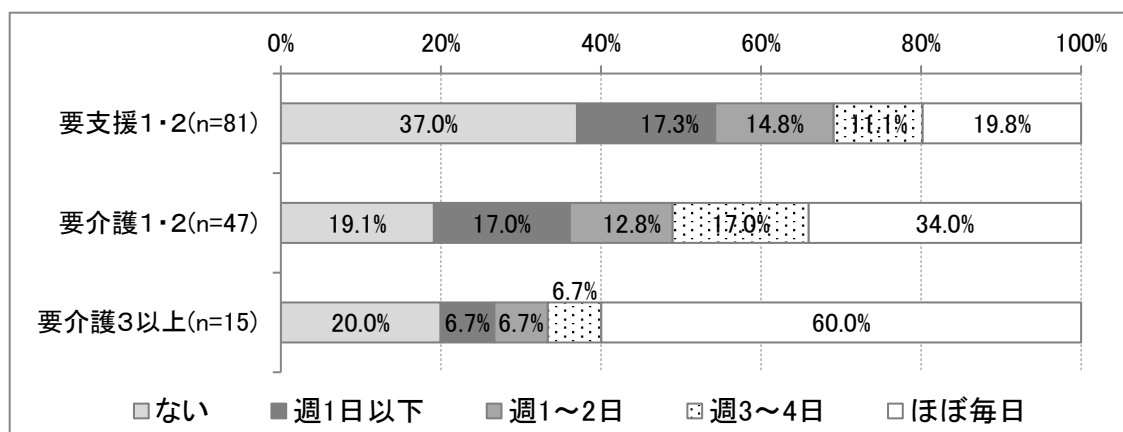
一方、「単身世帯」の「ない」という回答が約3割となっています。



### ②要介護度別・家族等による介護の頻度（単身世帯）

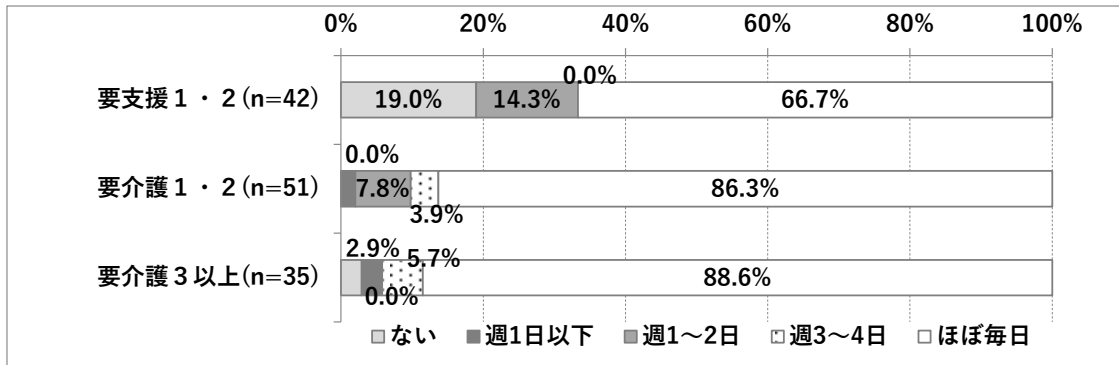
要介護3以上の「ほぼ毎日」という回答が6割となっています。

また、要支援1・2の「ない」という回答が約4割となっています。



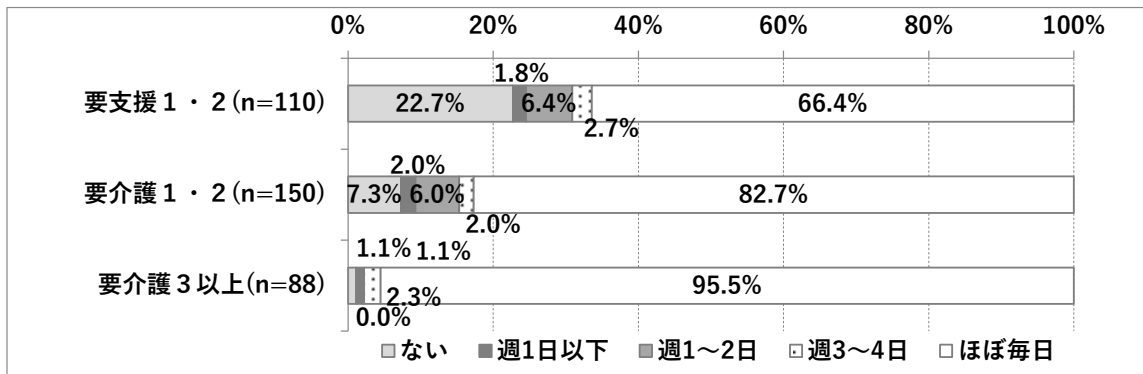
### ③要介護度別・家族等による介護の頻度（夫婦のみ世帯）

要介護1・2、要介護3以上の方の「ほぼ毎日」という回答が約9割となっています。また、要支援1・2の方の「ない」という回答が約2割となっています。



### ④要介護度別・家族等による介護の頻度（その他の世帯）

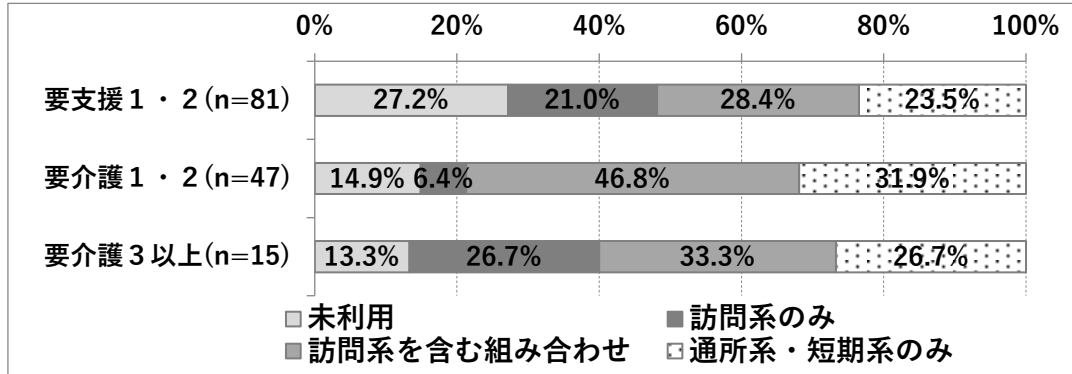
要介護3以上の方の「ほぼ毎日」という回答が9割を超えています。一方、要支援1・2の方の「ない」という回答が2割を超えています。



(3) 「要介護度別・認知症自立度別」の「世帯類型別のサービス利用の組み合わせ」

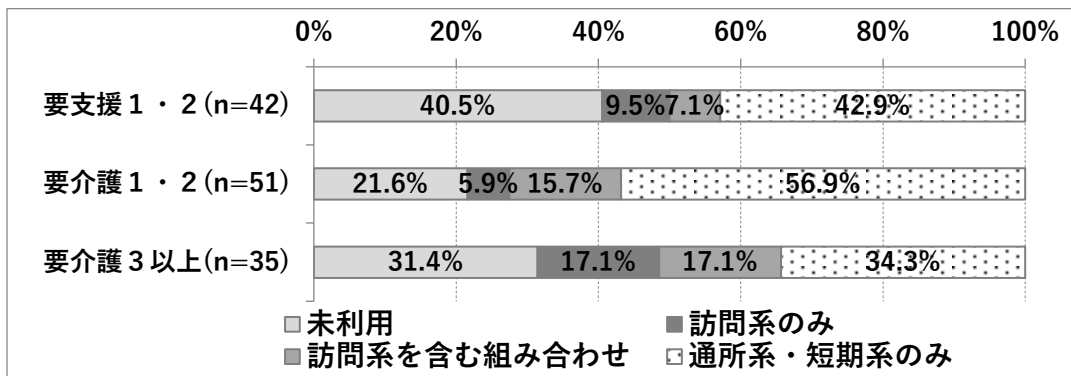
①要介護度別・サービス利用の組み合わせ（単身世帯）

要介護1・2の方の「訪問系を含む組み合わせ」という回答が約5割となっています。一方、要支援1・2の方の「未利用」という回答が約3割となっています。



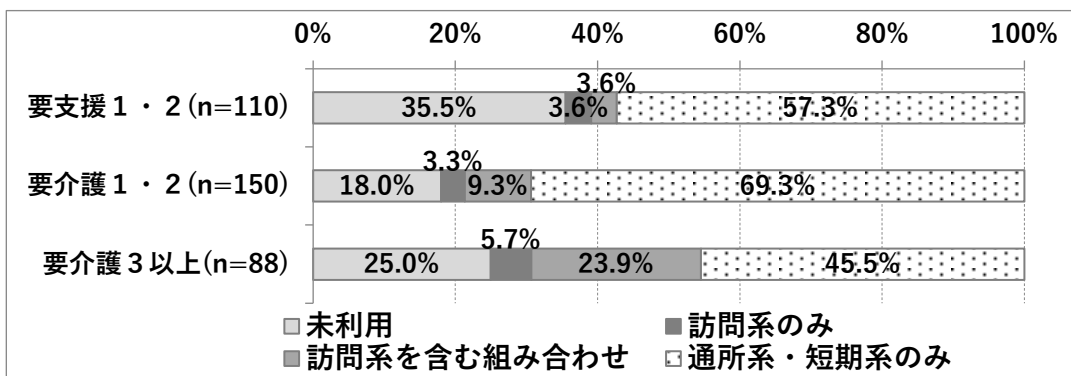
②要介護度別・サービス利用の組み合わせ（夫婦のみ世帯）

要介護1・2の方の「訪問系・短期系のみ」という回答が約6割となっています。一方、要支援1・2の方の「未利用」という回答が4割を超えています。



③要介護度別・サービス利用の組み合わせ（その他の世帯）

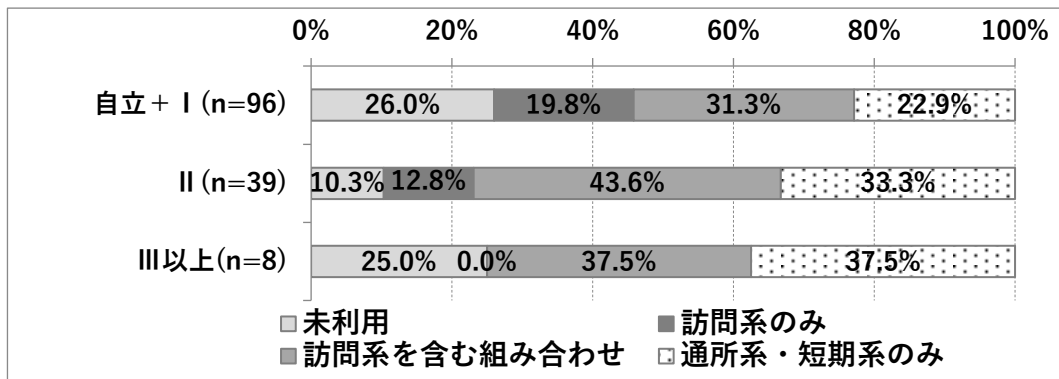
要介護1・2の方の「通所系・訪問系のみ」という回答が約7割となっています。一方、要支援1・2の方の「未利用」という回答が3割を超えています。なお、要介護3以上の方では「訪問系を含む組み合わせ」という回答が2割を超えています。





#### ④認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（単身世帯）

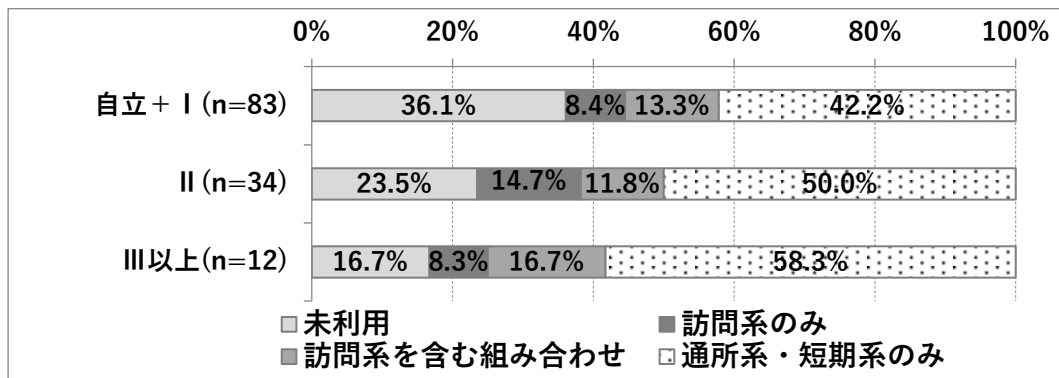
認知症自立度Ⅱの方の「訪問系を含む組み合わせ」という回答が4割を超え、認知症自立度自立+Ⅰの方の「訪問系のみ」という回答が約2割となっています。



#### ⑤認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（夫婦のみ世帯）

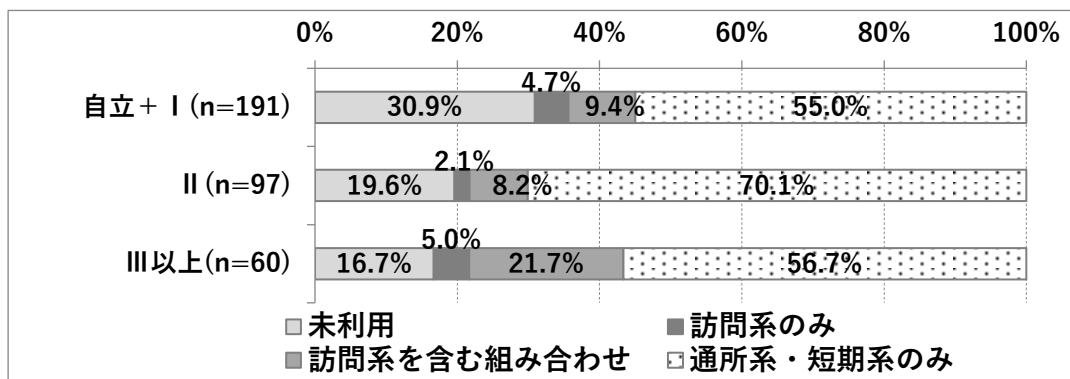
認知症自立度Ⅱ、Ⅲ以上の方の「訪問系・短期系のみ」という回答が5割を超えています。

一方、認知症自立度自立+Ⅰの方の「未利用」という回答が約4割となっています。



#### ⑥認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（その他世帯）

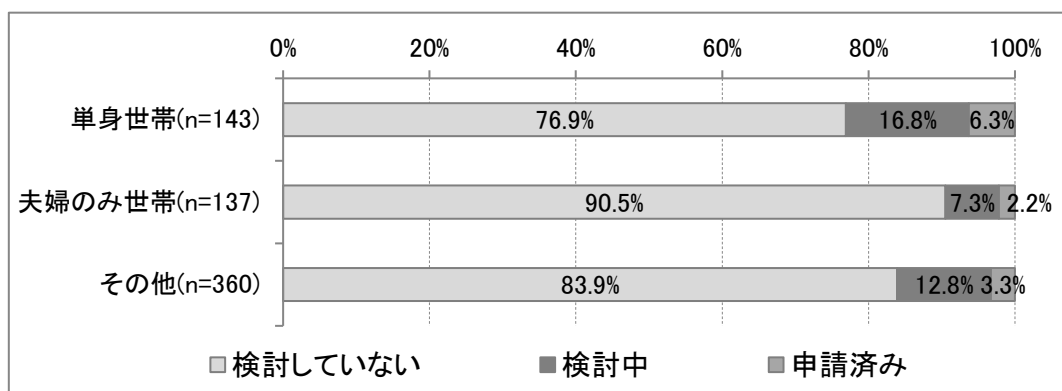
認知症自立度Ⅱの方の「訪問系・短期系」という回答が7割を超えています。一方、認知症自立度自立+Ⅰの方の「未利用」という回答が3割を超えています。



#### (4) 「要介護度別・認知症自立度別」の「世帯類型別の施設検討の状況」

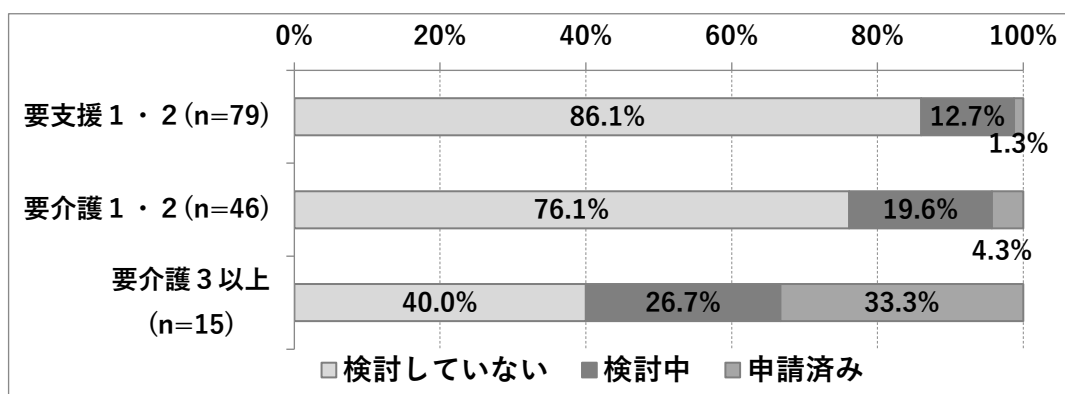
##### ①世帯類型別・施設等検討の状況（全要介護度）

世帯類型別・施設等検討の状況（全要介護度）では、「夫婦のみ世帯」の「検討していない」という回答が9割を超えています。



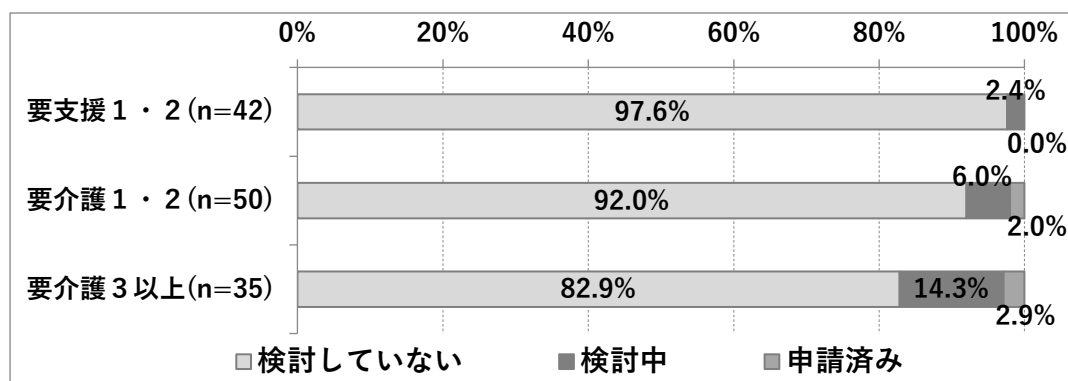
##### ②世帯類型別・施設等検討の状況（単身世帯）

世帯類型別・施設等検討の状況（単身世帯）では、要支援1・2の方の「検討していない」という回答が約9割となっています。



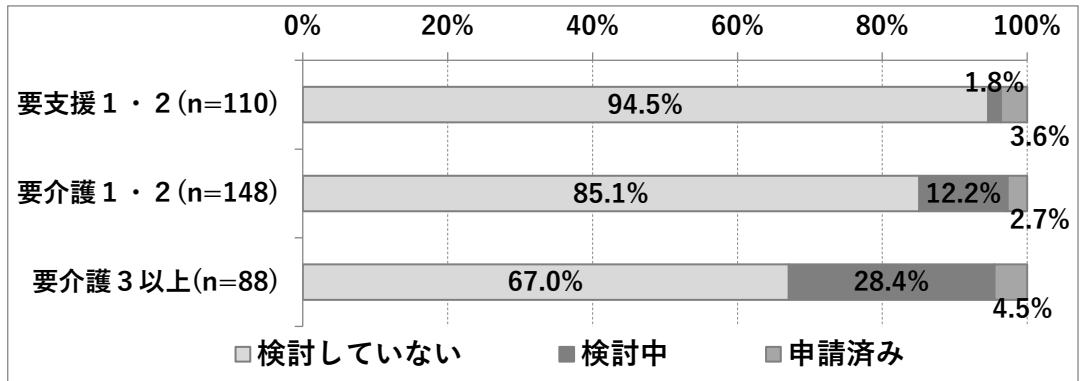
##### ③世帯類型別・施設等検討の状況（夫婦のみ世帯）

要介護度別・施設等検討の状況（夫婦のみ世帯）では、要介護3以上の方の「検討中」という回答が1割を超えています。



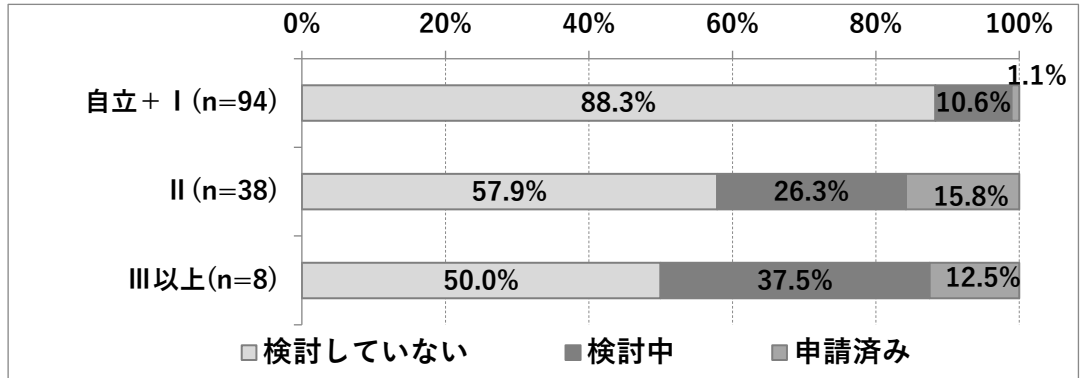
#### ④要介護度別・施設等検討の状況（その他世帯）

要介護3以上の方の「検討中」という回答が約3割となっています。



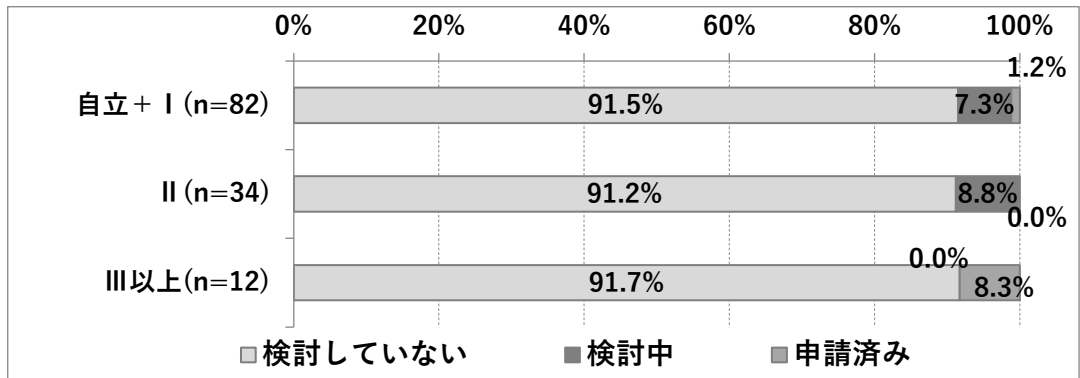
#### ④認知症自立度別・施設等検討の状況（単身世帯）

認知症自立度自立+Iの方の約9割が「検討していない」という回答となっています。



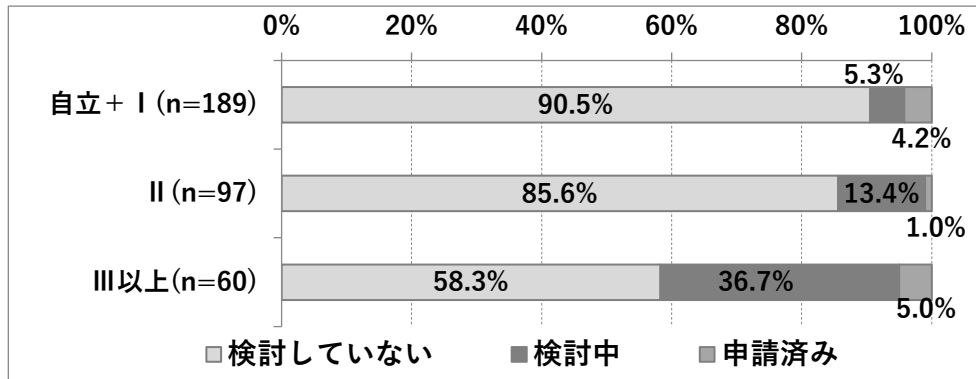
#### ⑤認知症自立度別・施設等検討の状況（夫婦のみ世帯）

「申請済み」と回答した方は、認知症自立度III以上の方で8.3%となっています。



### ⑥認知症自立度別・施設等検討の状況（その他の世帯）

Ⅲ以上の方の「検討中」という回答が約4割となっています。



### 4 本人の年齢別・主な介護者の年齢

「本人 80 歳代」で「介護者 50 歳代」という回答が 4 割を超えています。

「本人 70 歳代」で「介護者 70 歳」という回答や、「本人 65～69 歳」または「本人 90 歳以上」で「介護者 60 歳代」という回答が約 5 割となっています。

